

令和6年度

第81回全国保健所長会総会

開催日時:令和6年10月28日(月)

開催場所:北海道立道民活動センター かでの2.7

全国保健所長会

目 次

報告事項

I 会務報告	1
II 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告	9
III 委員会報告	15
IV 地域ブロック部会活動報告等	17

議 事

第1号議案:令和5年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について	31
第2号議案:令和6年度補正予算(案)について	90
第3号議案:令和7年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について	93

その他

1 名誉会員の推戴について	97
---------------------	----

○出席者名簿	98
--------------	----

【別冊】

- ◆厚生労働省講演資料
- ◆研究事業報告・会員協議資料

[報告事項]

I 会務報告

全国保健所長会活動(令和6年度4月～8月)

月	日	活動状況
4月	18日	東京地域ブロック総会・特別区会総会
	19日	北海道地域ブロック総会
	24日	第1回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(WEB開催)
5月	13日	第1回理事会
	25日	第1回健康危機管理に関する委員会(ハイブリット開催)
6月		政令市部会(書面開催:6月19日付)
7月	5日	関東甲信越静地域ブロック総会(ハイブリット開催)
	11日	九州地域ブロック総会
	26日	東海北陸地域ブロック総会
8月	19日	第2回理事会
	22日	近畿地域ブロック総会
	29日	指定都市部会会議
	30日	東北地域ブロック総会(ハイブリット開催)
予定	10月30日	第1回地域保健の充実強化委員会(ハイブリット開催)
	10月30日	第2回健康危機管理に関する委員会(ハイブリット開催)
	10月30日	第2回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(ハイブリット開催)
	11月15日	中国四国地域ブロック総会

設置主体別保健所数

(健康・生活衛生局健康課地域保健室調べ:令和6年4月1日現在)

(1)都道府県 (47)			備考欄
都道府県名	本所	支所	
1 北海道	26	14	
2 青森県	6	0	
3 岩手県	9	0	
4 宮城県	5	4	
5 秋田県	8	0	
6 山形県	4	0	
7 福島県	6	0	
8 茨城県	9	2	
9 栃木県	5	4	
10 群馬県	10	0	
11 埼玉県	13	0	
12 千葉県	13	1	
13 東京都	6	6	
14 神奈川県	4	4	
15 新潟県	12	0	
16 富山県	4	4	
17 石川県	4	4	
18 福井県	6	0	
19 山梨県	4	0	
20 長野県	10	1	
21 岐阜県	7	4	
22 静岡県	7	2	
23 愛知県	11	0	
24 三重県	8	0	
25 滋賀県	6	0	
26 京都府	7	0	
27 大阪府	9	0	
28 兵庫県	12	0	
29 奈良県	3	0	
30 和歌山県	7	1	
31 鳥取県	2	0	
※32 島根県	7	0	
33 岡山県	5	4	
34 広島県	4	3	
35 山口県	8	0	
36 徳島県	6	0	
37 香川県	4	0	
38 愛媛県	6	0	
39 高知県	5	0	
40 福岡県	9	0	
41 佐賀県	5	0	
42 長崎県	8	0	
43 熊本県	10	0	
44 大分県	6	3	
45 宮崎県	8	0	
46 鹿児島県	13	0	
47 沖縄県	5	0	
小計	352	61	

(2)指定都市 (20)			備考欄
指定都市名	本所	支所	
48 札幌市	1	0	
49 仙台市	1	5	
50 さいたま市	1	0	
51 千葉市	1	0	
52 横浜市	1	18	
53 川崎市	1	7	
54 相模原市	1	0	
55 新潟市	1	0	
56 静岡市	1	1	
57 浜松市	1	1	
58 名古屋市	1	16	
59 京都市	1	14	
60 大阪市	1	0	
61 堺市	1	0	
62 神戸市	1	0	
63 岡山市	1	0	
64 広島市	1	0	
65 北九州市	1	0	
66 福岡市	7	0	
67 熊本市	1	0	
小計	26	62	

(3)中核市 (62)			備考欄
中核市名	本所	支所	
68 函館市	1	0	
69 旭川市	1	0	
70 青森市	1	0	
71 八戸市	1	0	
72 盛岡市	1	0	
73 秋田市	1	0	
74 山形市	1	0	
75 福島市	1	0	
76 郡山市	1	0	
77 いわき市	1	0	
78 水戸市	1	0	
79 宇都宮市	1	0	
80 前橋市	1	0	
81 高崎市	1	0	
82 川越市	1	0	
83 川口市	1	0	
84 越谷市	1	0	
85 船橋市	1	0	
86 柏市	1	0	
87 八王子市	1	0	
88 横須賀市	1	0	
89 富山市	1	0	
90 金沢市	1	0	
91 福井市	1	0	
92 甲府市	1	0	
93 長野市	1	0	
94 松本市	1	0	
95 岐阜市	1	0	
96 豊橋市	1	0	
97 岡崎市	1	0	
98 一宮市	1	0	
99 豊田市	1	0	
100 大津市	1	0	
101 豊中市	1	0	
102 吹田市	1	0	
103 高槻市	1	0	
104 枚方市	1	0	
105 八尾市	1	0	
106 寝屋川市	1	0	
107 東大阪市	1	0	
108 姫路市	1	0	
109 尼崎市	1	0	
110 明石市	1	0	
111 西宮市	1	0	
112 奈良市	1	0	
113 和歌山市	1	0	
114 鳥取市	1	0	
※115 松江市	1	0	
116 倉敷市	1	0	
117 呉市	1	0	
118 福山市	1	0	
119 下関市	1	0	
120 高松市	1	0	
121 松山市	1	0	
122 高知市	1	0	
123 久留米市	1	0	
124 長崎市	1	0	
125 佐世保市	1	0	
126 大分市	1	0	
127 宮崎市	1	0	
128 鹿児島市	1	0	
129 那覇市	1	0	
小計	62	0	

(4)その他政令市 (5)			備考欄
その他政令市名	本所	支所	
130 小樽市	1	0	
131 町田市	1	0	
132 藤沢市	1	0	
133 茅ヶ崎市	1	0	
134 四日市市	1	0	
小計	5	0	

(5)特別区 (23)			備考欄
特別区名	本所	支所	
135 千代田区	1	0	
136 中央区	1	0	
137 港区	1	0	
138 新宿区	1	0	
139 文京区	1	0	
140 台東区	1	0	
141 墨田区	1	0	
142 江東区	1	0	
143 品川区	1	0	
144 目黒区	1	0	
145 大田区	1	0	
146 世田谷区	1	0	
147 渋谷区	1	0	
148 中野区	1	0	
149 杉並区	1	0	
150 豊島区	1	0	
151 北区	1	0	
152 荒川区	1	0	
153 板橋区	1	0	
154 練馬区	1	0	
155 足立区	1	0	
156 葛飾区	1	0	
157 江戸川区	1	0	
小計	23	0	

※については、松江市保健所は島根県と松江市の共同設置のため、それぞれに1ずつ計上している

	本所	支所
合計	468	123

地域ブロック別区域一覧
(令和6年4月1日現在)

地域ブロック区分	区 域
北海道 (30)	北海道, 札幌市, 函館市, 旭川市, 小樽市
東北 (47)	青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県, 仙台市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市
関東甲信越静 (110)	茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 神奈川県, 新潟県, 山梨県, 長野県, 静岡県, さいたま市, 千葉市, 横浜市, 川崎市, 相模原市, 新潟市, 静岡市, 浜松市, 水戸市, 宇都宮市, 前橋市, 高崎市, 川越市, 川口市, 越谷市, 船橋市, 柏市, 横須賀市, 甲府市, 長野市, 松本市, 藤沢市, 茅ヶ崎市
東京 (31)	東京都, 八王子市, 町田市, 特別区
東海北陸 (50)	富山県, 石川県, 福井県, 岐阜県, 愛知県, 三重県, 名古屋市, 富山市, 金沢市, 福井市, 岐阜市, 豊橋市, 岡崎市, 一宮市, 豊田市, 四日市市
近畿 (62)	滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 京都市, 大阪市, 堺市, 神戸市, 大津市, 豊中市, 吹田市, 高槻市, 枚方市, 八尾市, 寝屋川市, 東大阪市, 姫路市, 尼崎市, 明石市, 西宮市, 奈良市, 和歌山市
中国・四国 (58)	鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県, 岡山市, 広島市, 鳥取市, 松江市, 倉敷市, 呉市, 福山市, 下関市, 高松市, 松山市, 高知市,
九州 (80)	福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県, 北九州市, 福岡市, 熊本市, 久留米市, 長崎市, 佐世保市, 大分市, 宮崎市, 鹿児島市, 那覇市,

令和6年度 全国保健所長会 役員名簿

会 長	藤田 利枝(福岡県・久留米市)	監 事	岩佐 敏(山梨県・峡南)
副会長	木村 雅芳(静岡県・西部)総務	//	岡本 浩二(埼玉県・川口市)
//	白井 千香(大阪府・枚方市)学術・広報	//	渡瀬 博俊(特別区・中央区)
//	石原 美千代(特別区・新宿区)渉外・研修		
//	山本 長史(北海道・江別兼千歳)*		

令和6年 10月1日現在

	理 事			理 事	担 当
北海道 1	高垣 正計 (北海道・稚内)	/	/	高垣 正計 鈴木 陽 仲本 光一 中根 貴弥 矢沢 和人 久保 秀一 渡部 裕之 林 宣男 木曾 啓介 谷掛 千里 鷺見 宏 前田 和成 福永 一郎 緒方 敬子 川上 総子 松岡 宏明 上田 久仁子 新小田 雄一 後藤 裕一郎 増田 和貴 桑島 昭文 堀切 将 劔 陽子 柴田 敏之 柳樂 真佐実	渉外 ○ 研修 ○ 総務 総務 ○ 学術 学術 ○ 渉外 広報 総務 研修 総務 学術 研修 渉外 広報 ○ 学術 広報 渉外 広報 研修 総務 ◎ 渉外 ◎ 学術 ◎ 研修 ◎ 広報 ◎
東北 2	鈴木 陽 (宮城県・塩釜)	仲本 光一 (岩手県・県央)	/		
関 東 甲信越静 3	中根 貴弥 (山梨県・富士・東部)	矢沢 和人 (群馬県・太田兼藤岡)	久保 秀一 (千葉県・印旛兼市原)		
東 京 1	渡部 裕之 (東京都・西多摩)	/	/		
東 海 北 陸 2	林 宣男 (三重県・津)	木曾 啓介 (石川県・石川中央)	/		
近 畿 2	谷掛 千里 (大阪府・守口)	鷺見 宏 (兵庫県・洲本)	/		
中・四国 2	前田 和成 (山口県・宇部環境)	福永 一郎 (高知県・須崎福祉)	/		
九 州 2	緒方 敬子 (熊本県・八代)	川上 総子 (長崎県・西彼)	/		
指定都市 2	松岡 宏明 (岡山県・岡山市)	上田 久仁子 (広島県・広島市)	/		
政令市 2	新小田 雄一 (鹿児島県・鹿児島市)	後藤 裕一郎 (群馬県・高崎市)	/	<委員会> 福永 一郎 村下 伯 入江 ふじこ 中里 栄介 横山 勝教 宗 陽子	地域保健充実強化 地域保健充実強化 健康危機管理 健康危機管理 公衆衛生医師の確保と育成 公衆衛生医師の確保と育成
特別区 1	増田 和貴 (特別区・渋谷区)	/	/		
指 名 理 事 5	桑島 昭文 (埼玉県・さいたま市)	堀切 将 (福島県・県中)	劔 陽子 (熊本県・阿蘇)	柴田 敏之 (大阪府・泉佐野)	柳樂 真佐実 (島根県・雲南)

注1)* 令和6年度総会まで

注2)担当の◎は常務理事、○は副常務理事

令和6年度 担当役員名簿

担当理事会	総務担当	渉外担当	学術担当
顧問	木村 雅芳 (静岡県・西部)	石原 美千代 (特別区・新宿区)	白井 千香 (大阪府・枚方市)
常務理事	桑島 昭文 (埼玉県・さいたま市)	堀切 将 (福島県・県中)	劔 陽子 (熊本県・阿蘇)
副常務理事	中根 貴弥 (山梨県・富士・東部)	高垣 正計 (北海道・稚内)	久保 秀一 (千葉県・印旛兼市原)
理事	仲本 光一 (岩手県・県央)	渡部 裕之 (東京都・西多摩)	矢沢 和人 (群馬県・太田兼藤岡)
理事	木曾 啓介 (石川県・石川中央)	緒方 敬子 (熊本県・八代)	前田 和成 (山口県・宇部環境)
理事	鷲見 宏 (兵庫県・洲本)	新小田 雄一 (鹿児島県・鹿児島市)	松岡 宏明 (岡山県・岡山市)

担当理事会	研修担当	広報担当
顧問	石原 美千代 (特別区・新宿区)	白井 千香 (大阪府・枚方市)
常務理事	柴田 敏之 (大阪府・泉佐野)	柳樂 真佐実 (島根県・雲南)
副常務理事	鈴木 陽 (宮城県・塩釜)	川上 綾子 (長崎県・西彼)
理事	谷掛 千里 (大阪府・守口)	林 宣男 (三重県・津)
理事	福永 一郎 (高知県・須崎福祉)	上田 久仁子 (広島県・広島市)
理事	増田 和貴 (特別区・渋谷区)	後藤 裕一郎 (群馬県・高崎市)

令和6年度地域保健の充実強化委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	石原美千代	新宿区保健所
委員長	福永 一郎	高知県須崎福祉保健所
副委員長	村下 伯	島根県出雲保健所
委員	森 昭久	北海道帯広保健所
//	西條 尚男	宮城県仙南保健所
//	長瀬 有紀	長野県松本保健所
//	松倉 知晴	富山県高岡厚生センター
//	逢坂 悟郎	兵庫県加東保健所
//	藤井 秀樹	鳥取県米子保健所
//	山口 文佳	鹿児島県始良保健所
//	上田久仁子	広島市保健所
//	越田 理恵	金沢市保健所
//	須藤 章	兵庫県伊丹保健所
//	植原 昭治	江戸川区江戸川保健所

令和6年度健康危機管理に関する委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	白井 千香	枚方市保健所
委員長	入江 ふじこ	茨城県土浦保健所
副委員長	中里 栄介	佐賀県杵藤保健所
委員	石井 安彦	北海道釧路保健所*
//	伊東 則彦	北海道根室保健所(兼)中標津保健所*
//	鈴木 陽	宮城県塩釜保健所
//	小林 良清	長野県佐久保健所
//	渡瀬 博俊	中央区保健所
//	櫻田 惣太郎	富山県中部厚生センター
//	稲葉 静代	岐阜県岐阜保健所
//	池田 和功	和歌山県岩出保健所
//	松岡 宏明	岡山市保健所
//	豊田 誠	高知市保健所
//	服部 希世子	熊本県有明兼山鹿保健所

*所長会支援 ML 担当

令和6年度公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	木村 雅芳	静岡県西部保健所
委員長	横山 勝教	香川県中讃保健所
副委員長	宗 陽子	長崎県県央保健所
委員	石井 安彦	北海道釧路保健所
//	新家 利一	いわき市保健所
//	大久保 久美子	神奈川県平塚保健所
//	向山 晴子	世田谷区世田谷保健所
//	成田 智晴	愛知県新城保健所
//	柴田 敏之	大阪府泉佐野保健所
//	郡 尋香	徳島県阿南保健所(兼)美波保健所

II 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

1 総務担当報告

(1)保健所数について

【全体】令和5年度:468か所→ 令和6年度:468か所(4月1日現在)

【内訳】都道府県:352か所→352か所(増減0)

指定都市:26か所→26か所(増減0)

中核市:62か所→62か所(増減0)

政令市:5か所→5か所(増減0)

特別区:23か所→23か所(増減0)

(2)各担当理事会の所掌について(別紙1)

(3)後援等依頼への対応について(別紙2)

2 渉外担当報告

(1)「令和8年度 保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について 《令和6年度スケジュール案》

10月:渉外担当理事は、事務局を通じて①各都道府県保健所長会、②3部会(指定都市部会、政令市部会、特別区部会)、③地域保健総合推進事業(全国保健所長会協力事業)各分担事業者に意見を照会する。

11~12月:渉外担当理事は、「健康危機管理」「地域保健の充実強化(広義の地域包括ケア・地域共生社会)」「人材確保育成」の3分野に意見を分けの分担をし、相対する3委員会の長と相談の上、分野毎に素案を作成する。渉外担当理事間で調整・統合する。

12~1月:会長・副会長・常務理事に素案に対する意見を照会し、案を作成。

2月:第3回理事会に案を提出し、要望書を厚生労働省へ提出。

3 学術担当報告

(1)令和6年度地域保健総合推進事業について

公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業
医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究
措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応に関する研究
災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業
新興・再興感染症等対策事業
グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究
中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究
院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業

(2)地域保健総合推進事業:アンケート実施について

アンケート実施希望がある事業班があれば、重ならないよう調整する

(3)地域保健総合推進事業:国際協力事業 WHO 等への派遣について
募集案作成(7~8月)と募集通知(8~9月)

(4)地域保健総合推進事業:若手参加推進について
推薦依頼文書作成・発出(11月頃)

(5)日本公衆衛生学会:奨励賞の募集・推薦について
全国保健所長会ブロック長あてに推薦依頼発出(12月)

4 研修担当報告

(1)令和6年度全国保健所長会研修会について

日時: 令和7年1月31日(月) 10:45~16:10

開催方法: 銀座ブロッサム 中央会館

座長:

書記:

表題: 「保健所での健康危機管理~リスクアセスメントを基礎から学ぶ~」

総合司会: 全国保健所長会研修担当常務理事 柴田敏之

開会およびオリエンテーション:

開会挨拶 全国保健所長会長 藤田利枝

厚生労働省健康・生活衛生局健康局 局長 大坪寛子

研修会 インTRODクシヨソ

浜松医科大学 尾島俊之

長野県佐久保健所 小林良清

講師

大分県福祉保健部健康政策・感染症対策課長 池邊淑子

宮城県塩釜保健所長 鈴木陽

福井県健康医療局 医薬食品・衛生課長 佐々木富代

吹田市危機管理室室長 有吉 恭子、同参事 柴野 将行

総合討論

同時開催: 全国保健所長会 社会医学系専門医協会指導医講習会(11時から12時)

座長: 全国保健所長会公衆衛生医師の確保と育成委員会 委員長

香川県中讃保健所 横山 勝教

講師: 寝屋川市保健所 田中 英夫

5 広報担当報告

(1)全国保健所長会Webサイト(HP)の管理及び運営 ※HP改修作業

更新内容の指示・確認は広報担当で行い、更新作業は業者(医療産業研究所)へ委託。

(2)全国保健所長会 HP 更新コンテンツ(主なもの)

年1回	保健所数(4~5月頃)要望書(3月)、総会(10月)、研修会(1月頃)
年2回	会員名簿(6月頃、秋頃)
年3回	理事会議事録
毎月	雑誌「公衆衛生情報」私にも言わせて
隔月	雑誌「公衆衛生情報」所長会だより
通年	地域保健総合推進事業・厚生労働科学研究報告書、各種学会等受賞者紹介、公衆衛生医師募集
会長変更時	会長あいさつ
その他	セミナー・研修会等、その他必要に応じた内容

(3)全国保健所長会 HP 更新情報の作成

毎月月末か翌月始めに更新情報のメールを送付

(4)その他広報に関すること

取材依頼があった場合の対応

各担当理事会の所掌事務について

(令和6年4月総務担当)

平成 27 年 4 月 1 日施行の改正会則・規程において、各担当理事会の内容に関する記載は以下のとおりである。

【会則】

第 18 条 2 理事会は、次の事項を執行する。

- 一 総会及び代議員会の議決に基づく事項に関する事
- 二 渉外に関する事
- 三 学術に関する事
- 四 研修に関する事
- 五 広報に関する事

第 19 条 2 担当理事会の運営に関して必要な事項は規程で定める。

【規程】

第 8 条 理事 25 人は、5 人ずつ総務、渉外、学術、研修、広報担当理事会を構成する。

所掌事務内容を以下のように整理する。

	内容	定例業務
総務	総会、理事会の運営に関する事 地域ブロック会長会議等の運営に関する事 収入支出決算報告・予算の作成に関する事 名誉会員の推薦に関する事 会長表彰の候補者推薦に関する事 会長・監事の選出に関する事 会則・規程の管理に関する事 後援依頼等の調整に関する事 事務局との調整に関する事 その他会の運営に関する事 その他会への依頼の取り扱いに関する事	理事会(5月、8月、2月) 総会(10月) 決算報告(5月、8月、10月、2月) 予算作成(5月～総会時) 名誉会員推薦・会長表彰(5月～総会時) 会長・監事選出(隔年:5月～総会時)
渉外	国への要望書作成と成果検証に関する事 国への要望活動に関する事 医師会への協力要請に関する事 その他外部との交渉に関する事	要望書作成(10月～2月) 要望書提出(3月) 成果検証報告(5月、8月、2月)
学術	地域保健総合推進事業に関する事 その他学術的内容に関する事	公衆衛生学会奨励賞の募集・推薦 (12月～2月) 委員会との調整(随時) 地域保健総合推進事業の研究事業内容の 検討・募集・調整(12月～5月)

		地域保健総合推進事業に関する国際事業の募集・調整(8月～2月)
研修	研修会の企画運営に関すること その他研修に関すること	研修会(1月) 保健所連携推進会議 (各ブロック計8回、5月～1月)
広報	ホームページの管理運営に関すること 雑誌「公衆衛生情報」の原稿掲載に関すること その他広報に関すること	ホームページの更新 (随時:3回/月程度) 公衆衛生情報編集委員会(毎月～隔月) 公衆衛生情報掲載に関する企画・調整

後援等の依頼一覧(令和6年4月～令和6年7月)

(1)会議

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
第1回全国メディカルコントロール協議会世話人会について	厚生労働省医政局地域医療計画課長 消防庁救急企画室長	令和6年6月5日(水)10:00～12:00	藤田会長:Web参加
感染症サーベイランスシステム設計・開発に係る報告会議	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課		藤田会長:Web参加
令和5年度食品衛生功労者等表彰候補者に対する中央審査会の開催について	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼 良平	公益社団法人日本食品衛生協会6階会議室	台東区台東保健所 水田渉子 所長
第86回厚生科学審議会感染症部会	厚生科学審議会感染症部会長 脇田隆字	7月8日(水)15:00～17:00	木村副会長:Web参加
第87回厚生科学審議会感染症部会	厚生科学審議会感染症部会長 脇田隆字	7月17日(水)10:00～12:00	藤田会長:Web参加
美容医療の適切な実施に関する保健所との意見交換会	厚生労働省医政局医事課	7/8(月)16:00～17:30 7/9(火)11:00～12:30	7/8(月)石原副会長/渋谷区保健所 増田所長 7/9(火)渋谷区保健所 増田所長
第76回近畿保健所長会総会へのご出席について(御依頼)	近畿保健所長会 会長 森協俊	8月22日(木)11:00～15:30 医療研修施設ニプロ iMEP	代理出席:白井副会長
令和5年度一般社団法人社会医学系専門医協会臨時理事会の開催について	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	書面開催	賛成で対応
2023年度第3回理事会、臨時社員総会	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	6月7日(金)9:00～11:00	藤田会長:Web参加
令和5年度一般社団法人社会医学系専門医協会臨時社員総会の開催について	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	書面開催	賛成で対応
2024年度第1回理事会開催のご案内	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	2024年8月29日(木)18:00～20:00	藤田会長:Web参加
2024年度定時社員総会開催のご案内	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	2024年9月20日(金)17:00～19:00	藤田会長:Web参加
(事前打合せ)食品の営業規制の標準化に関する検討会への参加について	厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課	7月24日(水)10:00～12:00	木村副会長:Web参加
食品の営業規制の標準化に関する検討会への参加について	厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課	7月30日(火)13:00～16:00	木村副会長:Web参加
第33回肝炎対策推進協議会	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室	日程調整中	長野県木曾保健所 西垣明子所長
令和6年度全国メディカルコントロール協議会連絡会 第1回 の開催について	厚生労働省医政局地域医療計画課長 消防庁救急企画室長	令和6年7月18日(木)15:00～18:00 かごしま県民交流センター	欠席

(2)後援名義依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	回答
名義後援のお願い	一般社団法人 自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター(CSPSS) 理事長 田中 幸子	令和6年9月6日(金)9:30～18:30	承諾で対応
「フロウイルス食中毒予防強化期間」に対する後援名義の使用承諾について	公益財団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼良平	令和6年11月1日～令和7年2月28日	承諾で対応
令和6年度(第28回)保健活動助成事業「チヨダ地域保健推進賞」における後援名義の使用許可及び応募に関するご支援のご依頼について	一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 宮崎 勝利	令和6年7月1日～令和6年9月30日	承諾で対応
「第13回日本公衆衛生看護学会学術集会」に対する後援名義使用についてのご依頼	第13回日本公衆衛生看護学会学術集會 会長 坂本 真理子	2025年1月4日(土)～1月5日(日)	承諾で対応
「2024年度第16回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと北海道大会」に対する後援名義の使用許可について	公益社団法人全国精神保健福祉会連合会 理事長 岡田久美子	2024年10月12日(土)	承諾で対応
第48回全国精神保健福祉業務研修会における後援名義の使用について(依頼)	全国精神保健福祉相談会 会長 篠崎安志	令和7年2月1日(土)・2日(日) 浦和コミュニティセンター	承諾しないで対応

(3)国等の審議会・協議会委員の推薦

名称	機関名	推薦者
2024年度厚労科研渡邊班の研究分担者就任について	研究代表者 聖マリアンナ医科大学医学研究科 渡邊 俊樹	新)長崎県五島保健所長 近藤徹 所長 旧)内田元会長
公衆衛生分野における行政管理栄養士のあり方委員会の就任について	日本公衆衛生学会	新規)高知県中央西福祉保健所 福永一郎 所長
厚生労働科学研究費補助金(長寿科学政策研究事業・認知症政策研究事業)に係る評価委員	厚生労働省老健局総務課	新)静岡県東部保健所 鉄治 所長 旧)島根県浜田保健所 中本稔所長
子どもの虹情報研修センター運営委員の就任について	社会福祉法人横浜博萌会 理事長 高瀬利男 子どもの虹情報研修センター センター長 川崎二	継続)北区保健所長 尾本光祥 所長
全国メディカルコントロール協議会世話人の推薦について	厚生労働省医政局地域医療計画課長 消防庁救急企画室長	新)藤田会長 旧)内田元会長
肝炎対策推進協議会委員の推薦について	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室	新)長野県木曾保健所 西垣明子 所長 旧)清古元副会長
「増加する救急需要への対策に関する検討ワーキンググループ」委員の推薦について(依頼)	消防庁救急企画室長	新)さいたま市保健所長 桑島昭文 所長 旧)元富山県中部厚生センター 小倉憲一 所長
社会医学系専門医制度 第6回専門医認定試験 試験面接官選出のお願い	一般社団法人社会医学系専門医協会 専門医・指導医認定委員会委員長 前田光哉	継続)徳島県阿南保健所(兼)徳島県美波保健所 郡尋香 所長
令和5年度一般社団法人社会医学系専門医協会臨時社員総会の開催について	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	企画調整委員会委員 旧)山本所長→新)横山所長 研修プログラム認定委員会委員 旧)藤田会長→新)新家所長
食品の営業規制の標準化に関する検討会への参加について	厚生労働省健康・生活衛生局長	新規)木村副会長
厚生科学審議会結核部会の委員について	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 結核対策推進室 結核対策係	新)熊本県阿蘇保健所 劔陽子 所長 旧)元大阪府富田林保健所 永井仁美所長
国立保健医療科学院 評価委員会 委員の推薦について	国立保健医療科学院	新)藤田会長 旧)内田元会長
感染症サーベイランスシステム設計・開発に係る委嘱依頼	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課	新)藤田会長 旧)内田元会長
感染症危機管理リーダーシップ人材育成モデル事業 運営協議会	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター (NCGM)	新)藤田会長 旧)内田元会長
令和6年度厚生労働科学特別研究事業(国土班)	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター (NCGM)	新)藤田会長 旧)内田元会長
社会保障審議会小児慢性特定疾病対策部会小児慢性特定疾病対策委員会	厚生労働省健康局難病疾病対策課	新)鳥取県倉吉保健所 小倉加恵子 旧)清古元副会長

Ⅲ 委員会報告

1 地域保健の充実強化に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問: 石原美千代(新宿区保健所)

委員長: 福永 一郎(高知県須崎福祉) 副委員長: 村下 伯(島根県出雲)、

委員: 森 昭久(北海道帯広)、西條 尚男(宮城県仙南)、長瀬 有紀(長野県松本)、
松倉 知晴(富山県高岡)、逢坂 悟郎(兵庫県加東) 藤井 秀樹(鳥取県米子)、
山口 文佳(鹿児島県始良)、上田 久仁子(広島市)、越田 理恵(金沢市)、
須藤 章(兵庫県伊丹)、植原 昭治(江戸川区江戸川)

(2) 令和6年度の取り組み

1) 地域における保健医療福祉について

全国保健所長会が行う地域における保健医療福祉に関する活動、調査、意見提示等について、会長からの諮問事項について協議検討するとともに、委員間の情報交換・意見交換を通じて必要な事項を会長に提言する。

2) 保健所の体制強化について

今後の保健所に求められる役割、機能について、委員間の情報交換・意見交換を通じて必要な事項を会長に提言する。

3) 令和7年(2025)度 保健所行政の施策及び予算に関する要望書の作成補助

渉外担当理事に協力し、標記要望書の作成補助を行う。

(3) 委員会の開催予定

Web ミーティングによる会議を年3回程度行い、随時電子メール会議を行う。

対面集合の委員会を、年1回行う。

◆第1回委員会 10月30日(水)

(4) その他

本委員会と関連がある地域保健総合推進事業事業班の研究について、各分担事業者である委員から情報提供をいただき、委員会活動の参考に資する。

※ 本委員会と関連がある地域保健総合推進事業事業班の研究

- ・ 医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究
- ・ 措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応の検討に関する研究
- ・ グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究
- ・ 中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究

2 健康危機管理に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問:白井千香(枚方市)

委員長:入江ふじこ(茨城県土浦)、副委員長:中里栄介(佐賀県杵藤)

委員:石井安彦(北海道釧路)、伊東則彦(北海道根室・中標津)、鈴木陽(宮城県塩釜)、小林良清(長野県佐久)、渡瀬博俊(中央区)、櫻田惣太郎(富山県中部厚生センター)、稲葉静代(岐阜県岐阜)、池田和功(和歌山県岩出)、松岡宏明(岡山市)、豊田誠(高知市)、服部希世子(熊本県有明・山鹿)

(2)令和6年度(2024)の取り組み

- 1)全国保健所長会が行う地域における健康危機管理に関する活動、調査、意見提示等について、会長からの諮問事項に応じて協議検討するとともに、委員間の情報共有や意見交換を通じて必要な事項を会長に提言する。
- 2)地域保健総合推進事業班と委員会の連動はなくなったが、災害対策やAMR 対策、感染症対策等の事業班や厚生労働科学研究費調査等との連携および協力のもとに活動する。
- 3)保健所長支援ML(Support ML)の運営として、登録・維持管理・アーカイブ等を担当し、会員相互のコミュニケーションを図り、一人職種であることが多い保健所長を支援する。

(3)委員会開催

◆第1回開催:5月25日(土) 15~16時(西田班終了後、同日ハイブリッド開催)

- 1)R6年度の委員の自己紹介と活動計画、各地の情報交換等
- 2)理事会報告、保健所長支援ML運営状況について
- 3)厚労科研事業/地域保健総合推進事業関連事業等の活動報告
 - ・院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業(豊田班)
 - ・健康危機発生時における行政の効果的なリスクコミュニケーションについての研究班(富尾班)
 - ・「地域健康危機管理ガイドラインの改訂に関するワークショップ」の開催について(尾島班) →8/12にAP 東京八重洲で開催予定。当委員会委員も参加
 - ・健康危機緊急時対応体制整備事業「健康危機管理研修検討作業部会」について→「感染症・IHEAT管理者マネジメント研修」と「統括DHEAT研修」の概要
 - ・全国DHEAT協議会幹事会(5/22)の結果について
- 4)全国保健所長会総会会員協議(案)「DHEATの役割と今後の展望」について
- 5)第83回日本公衆衛生学会総会公募シンポジウムについて →「S4 地理的な困難性を伴う大規模災害への対応から:能登半島地震から学ぶ広域避難対応」を含め、健康危機管理に関する8つの公募シンポジウムが採択された

◆第2回→日本公衆衛生学会総会期間内(ハイブリッド開催)10月30日(水)9時~10時

★第3回→令和7年1~2月頃予定

(4)委員が参加する地域保健総合推進事業(R6年度)及び厚生労働科学研究費補助金事業

- ・災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業(西田班)
- ・新興・再興感染症等推進事業(田中班)
- ・中核市等保健所の特徴を生かした地域保健事業の推進についての研究(越田班)
- ・院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業(豊田班)

- ・措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応の検討に関する研究(山口班)
- ・厚生労働行政推進調査事業「保健所における健康危機管理対応の推進等に関する研究」(R5～6 年度尾島班)
- ・厚労科研「国際保健規則国家連絡窓口からの情報を含む健康危険情報のリスクコミュニケーション機能強化に資する運用体制の構築のための研究」(R6～7 年度富尾班)

3 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

(1) 委員会の構成

- 顧問: 木村雅芳副会長(静岡県西部)、
 委員長: 横山勝教(香川県中讃)、副委員長: 宗陽子(長崎県県央)
 委員: 石井安彦(北海道釧路)、新家利一(いわき市)、大久保久美子(神奈川県平塚)、
 向山晴子(世田谷区世田谷)、成田智晴(愛知県新城)、柴田敏之(大阪府泉佐野)、
 郡尋香(徳島県阿南兼美波)、

(2) 委員会の役割

- 1) 社会医学系専門医制度への対応(指導医講習会、情報発信等)
- 2) 都道府県等における公衆衛生医師の確保と育成に関する取組の調査
- 3) 各地域での本庁、大学等との連携の推進 3 令和6年度の取り組み

(3) 委員会の開催

- 第1回委員会: 令和6年4月24日(水) WEB
 第2回委員会: 令和6年10月30日(水) 札幌
 第3回委員会: 令和7年1月 WEB

「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」宗班との合同開催予定

(4) 委員会の活動調査

- 1) 指導医を対象とした社会医学系専門医制度に関する調査
- 2) 宗班と連携した調査
- 3) ZENHO 通信の発行
- 4) 更新単位の指定

10月と3月の年2回、各都道府県等保健所長会会長宛に調査を実施。

IV 地域ブロック部会活動報告等

【北海道地域ブロック】

1. 北海道保健所長会主催事業

(1) 総会

- 令和6年4月19日(金) 第1回定期総会(ハイブリッド開催)
 令和5年度事業・決算報告、理事会・委員会・表彰等報告

令和6年度事業計画・予算等

(2)理事会

令和6年7月19日(金)第1回理事会(Web会議)

全国保健所長会理事会等の報告

各種表彰の推薦状況

会務報告

令和6年度全国保健所長会総会の準備状況

(3)全国保健所長会総会準備委員会

令和6年7月9日(火)Web開催 第1回幹事会

(1)準備状況について

(2)各幹事への依頼事項について

(3)今後の会議開催予定について

2. その他の事業

(1)会議・委員会・懇談会等への出席

開催日	会議等の名称	出席者
4月24日	第1回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会	石井副会長
5月13日	全国保健所長会理事会	山本会長
5月25日	第1回健康危機管理に関する委員会	石井副会長、伊東所長
5月29日	北海道食品衛生協会定時総会	山本会長
5月30日	麻しん風しん対策専門会議	高垣副会長
5月31日	令和6年度第1回北海道感染症対策連絡協議会 第1回北海道感染症対策専門会議 合同会議	山本会長
6月15日	北海道学校保健会評議員会	高垣副会長
7月2日	北海道CDR推進会議	廣島所長
8月19日	全国保健所長会理事会	山本会長、高垣副会長
8月23日	令和6年度第2回北海道感染症対策連絡協議会 第2回北海道感染症対策専門会議 合同会議	山本会長
8月29日	令和6年度地域保健総合推進事業 第1回地域ブロック会議	山本会長
8月29日	北海道HTLV-1母子感染対策協議会	高垣副会長
9月4日	令和6年度北海道食品衛生大会	山本会長

(2)保健所連携推進会議

令和6年8月5日(月)

特別講演「わが国の保健行政の動向について」

厚生労働省健康局健康課長 松岡 輝昌

受講者間の意見交換・情報交換

地方における少子高齢化時代の医療提供体制の確保に関して

司会・話題提供 北海道稚内保健所 所長 高垣 正計

社会医学系専門医指導医講習会

講師

札幌市保健所 感染症総合対策課 結核・感染症医事担当課長 古澤 弥

北海道岩見沢保健所 主任技師 田口 将人

講演・演習「DHCos 演習」

日本DMAT事務局 次長 近藤 久禎

日本DMAT事務局 係長 鈴木 教久

日本DMAT事務局 主査 千島 佳也子

【東北地域ブロック】

1 第1回理事会

日 時 令和6年8月 30 日(金)10:00～10:40

会 場 岩手県盛岡市 エスポワールいわて(ハイブリッド開催(Zoom))

議 題

(1)令和6年度総会の運営について

(総会提出議案)

①令和5年度事業報告(案)

②令和5年度収支決算(案)

③令和6年度事業計画(案)

④令和6年度収支予算(案)

(2)総会報告事項

①令和6年度東北地区保健所長会の会員名簿について

②令和6年度定期人事異動等に伴う東北地区保健所長会の役員変更について

(臨時理事会(書面開催)書面表決結果報告)

(3)その他

①地域保健研究会等積立金の今後の用途検討について

②議事録作成の見直しについて

2 総会

日 時 令和6年8月 30 日(金)11:00～11:40

会 場 岩手県盛岡市 エスポワールいわて(ハイブリッド開催(Zoom))

議 題

(1)報告事項

①令和6年度東北地区保健所長会の会員名簿について

②令和6年度定期人事異動等に伴う東北地区保健所長会の役員変更について

(臨時理事会(書面開催)書面表決結果報告)

(2)議事

①令和5年度事業報告(案)

②令和5年度収支決算(案)

③令和6年度事業計画(案)

④令和6年度収支予算(案)

(3)その他

- ①地域保健研究会等積立金の今後の用途検討について
- ②議事録作成の見直しについて

3 東北ブロック保健所連携推進会議

日 時 令和6年8月 30 日(金)13:00～16:30

会 場 岩手県盛岡市 エスポワールいわて(ハイブリッド開催(Zoom))

テーマ:健康危機管理対策に関すること

プログラム

[特別講演]「わが国の保健行政の動向について」

講師 松岡 輝昌 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

座長 仲本 光一 岩手県県央保健所長

[講義]

「大規模災害・テロ対応、海外医療事情 –外務省での経験から–」

講師 仲本 光一 岩手県県央保健所長

座長 鈴木 陽 宮城県塩釜保健所長

[社会医学系専門医指導医研修会]

講師 新家 利一 いわき市保健所長

[総括]

木村 雅芳 全国保健所長会 副会長

(進行担当 仲本 光一 岩手県県央保健所長)

【関東甲信越静地域ブロック】

1 総会

令和6年7月5日(金) 12:00～12:30 エテルナ高崎(ハイブリッド開催)

会場出席者数48名、委任状提出により出席とみなされる者 36 名、計84名で総会成立
(会員総数95名)。

議案第1号「前年度事業報告・収支決算報告」

議案第2号「当年度事業計画案・収支予算案」一括採決により両案とも異議なく承認

議案第3号(各県による提案議題及び回答);とりまとめ情報還元(口頭説明・討議省略)

その他 次期開催について 令和7年度;千葉県開催、8年度;埼玉県開催。

2 保健所連携推進会議(関東甲信越静ブロック)

同日 12:40～15:10、同所(ハイブリッド開催)

(1)出席者:128名

(会員81名(会場51名、オンライン30名)、会員外47名(会場9名、オンライン38名))

(2)開催挨拶 主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 松谷 有希雄

趣旨説明 全国保健所長会副会長 木村 雅芳

(3)特別講演 演題 「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 山本 英紀

座長 群馬県保健所長会会長 矢沢 和人

(4)テーマ講義 『大規模災害発生に備えた今後の健康危機管理対策について

～能登半島地震における支援経験から受援体制を整える～』

講義1 能登半島地震における DHEAT 活動:災害フェーズに応じた支援活動の実態

講師 茨城県筑西保健所長 野田 秀平、茨城県ひたちなか保健所長 金本 真也

講義2 栃木県 DHEAT の活動等について

講師 栃木県県西保健所長 塚田 三夫

講義3 発災1か月後の1.5次避難所でのDHEAT活動で見えてきたこと

講師 群馬県吾妻保健所長兼渋川保健所長 窪田 和

座長 群馬県利根沼田保健所長兼富岡保健所長 阿部 勝延

座長 群馬県健康福祉部感染症・疾病対策課長 武智 浩之

(5)総括 全国保健所長会副会長 木村 雅芳

3 社会医学系専門医指導医研修会

同日 15:30～16:30、同所(ハイブリッド開催)

(1)出席者:74名

(会員63名(会場42名、オンライン21名)、会員外11名(会場4名、オンライン7名))

(2)内容 公衆衛生医師の確保、育成・指導に役立つ情報提供

講師 新潟県福祉保健部主任 松澤 知

座長 静岡県西部保健所長 木村 雅芳

4 総会第2部〔情報提供〕

同日 16:30～16:50、同所(ハイブリッド開催)

(1)出席者:74名

(会員66名(会場45名、オンライン21名)、会員外8名(会場7名、オンライン1名))

(2)内容 群馬県健康福祉部医学系研究報告書について「群馬県における新型コロナウイルス感染症の発生・入退院の状況及び患者重症度等に関する後方視的検討」

講師 群馬県伊勢崎保健所長兼安中保健所長 高木 剛

総会第2部後、意見交換会を実施。

(進行担当 群馬県館林保健所長兼桐生保健所長 定方 久延)

【東京地域ブロック】

(会員数 計31人:特別区23人、東京都6人、八王子市1人、町田市1人)

1 年次総会

(1)日時・会場:令和6年4月18日(木) 東京区政会館202会議室

(2)出席状況 :出席24人、委任状提出7人

(3)議事

1)令和5年度事業報告・決算報告:承認

2)令和6年度事業計画・予算:承認

3)東京保健所長会役員選出

会長 石原(新宿区)

副会長 渡部(西多摩)
庶務 水田(台東区)、長嶺(多摩立川)
会計 播磨(杉並区)、舟木(南多摩)
監事 高木(千代田区)、山下(多摩小平)

4)全国保健所長会役員選出

特別区 代表者:清古(葛飾区)、渡瀬(中央区)、高木(千代田区)、石原(新宿区)、増田(渋谷区)
理事:増田(渋谷区)
監事:渡瀬(中央区)
東京都 代表者:渡部(西多摩)、山下(多摩小平)、鷹簀(八王子市)
理事:渡部(西多摩)

(4)講演会

日時:令和6年4月18日(木)14時30分～15時
演題:都民のいのち、尊厳ある健康・暮らしを守る
～令和6年能登半島地震から見えること～
講師:日本赤十字社 災害医療統括監
日本赤十字社医療センター 国内／国際医療救援部
日本赤十字社看護大学附属災害救護研究所
渋谷区災害医療コーディネーター
丸山嘉一 先生

2 懇親会

日時:令和6年5月23日(木)19:00～21:00
会場:小田急ホテルセンチュリーサザンタワー21階 天空
出席者:33名(来賓含む)

【東海北陸地域ブロック】

1 第1回役員会

日時:令和6年5月24日(金)14:00～15:00
場所:WEB会議
出席者:12名
議題
(1)令和6年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
(2)令和6年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
(3)令和6年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

2 第2回役員会

日時:令和6年7月26日(金)12:00～12:20
場所:岐阜市 じゅうろくプラザ 5階小会議室1

出席者:12名

議 題

- (1)令和6年度東海北陸ブロック保健所長会総会の進行及び役割分担について
- (2)令和6年度保健所連携推進会議の進行及び役割分担について

3 総会

日 時:令和6年7月26日(金)13:00~13:20

場 所:岐阜市 じゅうろくプラザ 5階小会議室1

出席者:42名(対面出席 31 人、委任状出席 11 人)

議 題

- (1)令和5年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について
- (2)令和6年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

4 保健所連携推進会議

日 時:令和6年7月26日(金)13:30~17:00

場 所:岐阜市 じゅうろくプラザ 5階大会議室 ※ハイブリッド開催(Zoom)

参加者:総参加者数138名(会場参集63名・WEB 参加75名)

テーマ:能登半島地震からの学びを実践に

趣 旨:能登半島地震をうけて、保健所長が管轄地域の市町村と協働して備えるべきこと、東海北陸ブロック間の協力体制について情報共有および意見交換を行う機会とする。

プログラム

【主催者挨拶】 日本公衆衛生協会 参与 鎌田 久美子

【趣旨説明】 全国保健所長会 副会長 木村 雅芳

【歓迎の挨拶】 岐阜県健康福祉部 次長 子林 光一

【特別講演】「我が国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長 山本 英紀

座長 三重県津保健所 所長 林 宣男

【講演】「令和6年能登半島地震からの半年間」

講師 石川県能登北部保健福祉センター 所長 後藤 善則

座長 岐阜県関・可茂保健所 所長 久保田 芳則

【パネルディスカッション】

テーマ:災害レジリエンス向上のための取組と展望

1. 東三河地域の展望と、発災に向けた取り組みについて

～能登半島地震を踏まえて～

愛知県新城保健所 所長 成田 智晴

2. 災害レジリエンス向上のための取組と展望

中核市保健所の立場から

豊橋市保健所 所長 撫井 賀代

3. 能登半島地震における DHEAT 活動の経験

～南海トラフ地震を見据えて～

三重県松阪保健所 所長 堀 康太郎

4. 東海北陸 DHEAT として、ブロック間の連携強化について

～令和 6 年度東海北陸ブロック実働訓練～

富山県厚生部 参事・医務課長 小倉 憲一

(質疑・討議)

座長 岐阜県岐阜保健所 所長 稲葉 静代

岐阜市保健所 所長 中村 こず枝

【総括】 全国保健所長会 副会長 木村 雅芳

【閉会挨拶】東海北陸ブロック保健所長会 会長 林 宣男

【近畿地域ブロック】

1. 令和6年度第1回役員会

(1)日時 令和6年7月1日(火)10:00～11:00

(2)開催方法 オンライン

(3)議事

1)役員の交代について

2)令和5年度事業報告及び収支決算(案)、監査報告について

3)令和6年度事業計画及び収支予算(案)について

4)第76回近畿保健所長会総会について

5)その他

2. 第76回近畿保健所長会総会

(1)日時 令和6年8月22日(木)11:00～15:30

(2)会場 医療研修施設ニプロ iMEP

(3)総会概要

1)開会挨拶

2)来賓祝辞

3)表彰 近畿保健所長会論文表彰

4)議事

・令和5年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

・監査報告について

・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

5)講演 講師 滋賀県理事員(琵琶湖政策・MLGs推進担当) 三和 伸彦 氏

演題「琵琶湖の健康から県民の健康・医療・福祉を考える」

～ マザーレイクが教えてくれるもの ～

6)災害医療シンポジウム(情報交換会) 座長:和歌山県岩出保健所長 池田 和功 氏

テーマ「令和6年能登半島地震に係る DHEAT 等活動報告、活動検証からの教訓と今後の展望等について」

【中国・四国地域ブロック】

1. 理事会

開催時期:令和6年7月26日(金)

方 法:参集(岡山県にて開催)

議 題:すべて承認

- (1)令和6年度中四国ブロック保健所長会総会について
 - 1)令和5年度事業報告ならびに収支決算報告について
 - 2)会計監査について
 - 3)令和6年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
 - 4)理事について
 - 5)その他
- (2)令和6年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について
 - 1)プログラムについて
 - 2)その他

2. 総会

令和6年11月15日(金)17:10~17:30

山口グランドホテル(山口県)

議 題:

- 1)令和5年度中四国ブロック保健所長会事業実施報告ならびに収支決算報告について
- 2)令和5年度会計監査報告
- 3)令和6年度中四国ブロック保健所長会事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)
- 4)その他

3. 令和6年度中四国ブロック保健所連携推進会議

令和6年11月15日(金)12:00~17:30

山口グランドホテル(山口県)

I 【特別講演】『わが国の保健行政の動向について』

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 松岡 輝昌

座長 山口県山口環境保健所長兼萩環境保健所長 高橋 幸広

II 【講義】主テーマ(1) 健康危機管理対策に関すること

「災害対応における DMAT と保健所の連携」

1. 講演(各 30 分)

「大規模災害時における保健所を中心とした連携のあり方
~COVID-19 での経験等を通して~」

講師 山口県災害医療コーディネーター

神徳会三田尻病院院長 豊田 秀二

「輪島市と珠洲市での DHEAT 支援活動から」

講師 徳島県三好保健所長兼美馬保健所長 大木元 繁

2. 質疑

座長 山口県宇部環境保健所長兼長門環境保健所長 前田 和成
高知県須崎保健所長 福永 一郎

Ⅲ 【講義】主テーマ(2) 健康づくりに関すること(60分)

講演 「山口県の COPD 対策について」

講師 山口大学大学院医学系研究科 呼吸器・感染症内科学講座 教授 松永 和人
座長 山口県健康福祉部 部次長 石丸 泰隆

4. 電子メールを用いた情報交換

【九州地域ブロック】

1 第1回理事会・総会

日 時: 令和6年7月 11 日(木)

第1回理事会 11:40～12:40

総会 14:30～16:30

場 所: グランデはがくれ(佐賀県佐賀市)

出席者: 第1回理事会 理事 11 名

総会 会員 30 名

議事・協議等

(1) 令和5年度事業報告及び決算(案)

(2) 令和6年度事業計画及び予算(案)

(3) 令和7年度事業計画及び予算(案)

(4) 役員及び総会・理事会・保健所連携推進会議の当番表について

(5) 協議

: 医療機関(病院、診療所、歯科診療所、助産所)への定期立入検査の実施状況等について

HIV 感染症の行政検査実施状況について 等

(6) 報告等: 令和6年度九州ブロック「保健所連携推進会議」

全国保健所長会理事会・全国保健所長会第 81 回総会について など
総会后、意見交換会を実施。

2 研修会

日 時: 令和6年7月 12 日(金)

場 所: グランデはがくれ(佐賀県佐賀市)

出席者: 会員 25 名

プログラム

(1) 演題 精神保健福祉行政の動向について

講師 厚生労働省障害保健福祉部 精神・障害保健課長 小林 秀幸

(2) 演題 SAGA スポーツピラミッド(SSP)構想について

講師 佐賀県 SAGA2024・SSP 推進局 SSP 総括監 兼 政策部政策総括監

日野 稔邦

3 保健所連携推進会議

日時:令和6年9月5日(木)10:30~16:50

場所:長崎県庁3階 308 会議室 ※ハイブリッド開催

プログラム

(1) 開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会 参与 鎌田 久美子

趣旨説明 全国保健所長会 会長 藤田 利枝

(2) 特別講演

演題「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省 健康・生活衛生局健康課長 松岡 輝昌

(3) ランチョンセミナー:社会医学系専門医指導医研修会

講師 長崎県県央保健所長 宗 陽子

(4) 講義・ディスカッション

(1) 「オールハザード・アプローチによる公衆衛生リスクアセスメント」

講師 国立保健医療科学院 健康危機管理研究部長 富尾 淳

(2) 「保健事業の充実に向けて保健所に期待すること」

講師 女子栄養大学 特任教授 津下 一代

(5) 総括

全国保健所長会 会長 藤田 利枝

【指定都市部会】

(20 都市 20 保健所)

第81回全国保健所長会指定都市部会全国保健所長会議【幹事;岡山市】

日時:令和6年8月29日(木)・30日(金)

場所:【会議】サン・ピーチ OKAYAMA 3階ピーチホール

【視察】池田動物園内 ZOO ねるパーク

対象:20 都市 20 保健所

※対面開催で予定していたが、台風10号の影響により、書面開催に変更

議事:議題1 保健所業務におけるDXの推進について

議題2 定期の予防接種に使用するワクチンの安定供給対策について

議題3 保健所健康危機対処計画について

その他:承り事項1 HIV等性感染症の夜間検査の実施状況について

承り事項2 DHEATの派遣について

承り事項3 保健所の医師配置について

承り事項4 HIV等性感染症の夜間検査の実施状況について

【政令市部会】

1 部会構成員(令和6年4月1日現在)

- ・中核市 62市
- ・政令市 5市
- ・保健所数 67(各市1保健所)

2 活動報告

- (1) 令和5年度決算・事業報告及び令和6年度予算・事業計画の承認(書面審議)については、6月18日付で会員市へ報告
- (2) 政令市保健所間における調査等の実施(令和6年9月30日現在)
 - 1) 飼い主のいない猫に対する補助金について(奈良市)
 - 2) 歯科医師の雇用状況について(佐世保市)
 - 3) 感染症予防計画で目標設定した研修・訓練について(高松市)
 - 4) 食品の営業許可証の公印について(富山市)
 - 5) 一次救急医療体制について(下関市)
 - 6) 二次救急医療機関に対する財政支援等に関する調査(郡山市)
 - 7) 肝炎ウイルス検査に関する調査について(岐阜市)
 - 8) 保健所の許認可に係る電子申請等の導入状況について(長崎市)
 - 9) 難病支援に係る在宅人工呼吸器患者の災害対策・支援体制について(前橋市)
 - 10) ウイッグ助成や各種検診の実施状況等について(秋田市)
 - 11) 1か月児健診、5歳児健診の実施状況について(久留米市)
 - 12) コロナワクチン定期接種対応状況調査について(旭川市)
 - 13) 獣医師職員の採用に関する照会(金沢市)
 - 14) 予防接種台帳の管理について(函館市)
 - 15) 禁煙外来医療費に対する補助金について(枚方市)
 - 16) 医務免許の写し等に対する原本照合の運用について(西宮市)
 - 17) 夜間急病センター事業等について(鹿児島市)
 - 18) 風しんワクチンの任意接種の費用助成に関する調査について(岐阜市)
 - 19) アピアランスケア支援事業について(大津市)
 - 20) 食中毒に係る啓発・食中毒事件の対策について(長崎市)
 - 21) がん検診の実施状況について(宮崎市)
 - 22) 歯周疾患検診の実施状況について(前橋市)
 - 23) 動物ボランティアに対する表彰に関する調査(横須賀市)
 - 24) 20歳の歯周病検診に関する調査について(岐阜市)
 - 25) 結核菌分子疫学調査事業(VNTR解析)について(福山市)
 - 26) 骨粗鬆症検診について(岐阜市)

【特別区部会】

(会員数 特別区23人)

1 年次総会

(1)日時:令和6年4月18日(木)

(2)出席者17人、委任状提出6人

(3)議事

1)令和5年度事業報告:承認

2)令和6年度事業計画:承認

3)役員選出

会長:石原(新宿区)、副会長:増田(渋谷区)、ブロック幹事:①高木(千代田区)②水田(台東区)③阿部(品川区)④播磨(杉並区)⑤植原(江戸川区)

2 講演会、懇親会:東京都保健所長会と合同開催

3 定例会(原則、毎月第1木曜日に開催)

4月4日(金)東京区政会館

(1)東京保健所長会関係

特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、講演会の開催について

(2)特別区保健所長会関係

- ・令和5年度地域保健総合推進事業(国際協力事業)報告
- ・令和6年度特別区専門研修「公衆衛生行政」への講師2名の推薦について
- ・東京都主催各種委員会の委員推薦について
- ・令和6年度保健所緊急連絡先調査について

5月9日(火)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・令和6年度第1回理事会(5月13日)について
- ・会長表彰の推薦について

(2)特別区保健所長会関係

- ・令和6年度保健所連携推進会議について

6月6日(木)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・令和6年度第1回理事会(5月13日(月)新宿区役所)報告
- ・第81回総会:10月28日(月)札幌市で開催予定
- ・研修会:令和7年1月31日(金)銀座プロッサム中央会館で開催予定

(2)東京保健所長会関係

- ・保健所連携推進会議(東京ブロック)担当者の決定

(3)特別区保健所長会関係

- ・全国保健所長会会長表彰の推薦について
- ・全国保健所長会名誉会員の推薦について:今年度は推薦なし

(4)社会医学系専門医関係

- ・(TOKYOプログラム)第1回研修プログラム管理委員会 5月20日(月)都庁で開催した

【報告事項】

- ・登録状況:専攻医12名(申請中の3名を含む)、指導医65名、専門医8名(令和6年5月現在)

【議事】

- ・専攻医の決定、中断、移動について
- ・プログラム修了認定(専攻医5名が修了認定された)

7月5日(金)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・第2回理事会:8月19日(月)新宿区で開催予定

(2)東京保健所長会関係

- ・令和6年度保健所連携推進会議

(品川区 阿部所長、島しよ 田口所長、足立区 稲垣所長)

日程:令和7年1月16日(木)13:00-17:15

会場:AP東京八重洲、ハイブリッド開催を予定

(3)社会医学系専門医関係

- ・第17回 TOKYO プログラム推進委員会 7月19日開催予定

8月1日(木)定例会 休会

9月5日(木)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・第2回理事会(8月19日(月)新宿区四谷保健センター)報告

I. 報告事項

1. 担当理事会報告(総務、渉外、学術、研修、広報)

2. 委員会報告(地域保健の充実強化、健康危機管理、公衆衛生医師の確保と育成)等

II. 議事

第1号議案 令和6年度収入支出補正予算(案) について

第2号議案 令和7年度事業計画(案)および収入支出予算(案) について

第3号議案 第81回総会について

第4号議案 名誉会員の推戴について

第5号議案 旅費の規定について

第6号議案 令和5年度事業報告の修正について

(2)東京都保健所長会:9月4日(水)15時からオンライン開催

令和5年度事業報告(案)

会 員	468人
役 員	
会 長	1人
副会長	4人
理 事	25人
監 事	2人

(物故会員)

毛利 好孝 (元姫路市保健所長)

I. 総 会

第80回全国保健所長会総会

日 時:令和5年10月30日(月)

場 所:茨城県 つくば国際会議場

1. 第69回全国保健所長会会長表彰式

2. 講演「地域保健の最近の動向について」

山本 英紀 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

3. 報告事項

(1)会務報告(木村常務理事)

(2)担当理事会報告

1)総務担当(木村常務理事)

2)渉外担当(矢野常務理事)

3)学 術担当(永井常務理事)

4)研修担当(小倉常務理事)

5)広報担当(柳樂常務理事)

(3)委員会報告

1)地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

2)健康危機管理に関する委員会(白井委員長)

3)公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(山本委員長)

4. 議事

(1)平成4年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告

木村総務担当常務理事より説明、岡本監事より監査報告があり原案どおり承認された。

(2)令和5年度収入支出補正予算(案)について

木村総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

(3)令和6年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

木村総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

5. 名誉会員推戴

中川 昭生(元福島市保健所長)、三木 優子(元愛媛県中予保健所長)、

6. 研究事業報告

(1) 公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業

横山 勝教(香川県東讃保健所)

(2) グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究

矢野 亮佑(盛岡市保健所)

7. 会員協議

情報提供「新型コロナウイルス禍において保健所設置市と保健所の果たした役割」

演 者: 鷹箸 右子(八王子市保健所)

テーマ1「DHEAT 活動の推進について～これからの期待～」

座 長: 白井 千香(枚方市保健所)、入江 ふじこ(茨城県土浦保健所)

講演 1: 統括 DHEAT の配置と役割などについて

演 者: 内田 勝彦(大分県東部保健所)

講演 2: DHEAT 養成研修の地域ブロックへの拡大について

演 者: 池田 和功(和歌山県岩出保健所)

講演 3: DHEAT 活動を通じた危機管理体制の整備

演 者: 鈴木 陽(宮城県大崎保健所)

II. 理事会

1. 第1回理事会

日 時: 令和 5 年 5 月 18 日(木)

場 所: にこわ新小岩(新小岩地域活動センター)

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(木村常務理事・矢野常務理事・永井常務理事・小倉常務理事・柳樂常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

健康危機管理に関する委員会(白井委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(山本委員長)

(2) 議 題

1) 令和 4 年度事業報告(案)について

2) 令和 4 年度収入支出決算(案)について

3) 第 80 回全国保健所長会総会の運営について

4) 特例措置による社会医学系専門医・指導医申請者の推薦の手順について

すべて原案どおり承認された。

2. 第2回理事会

日 時: 令和 5 年 8 月 25 日(金)

場 所: にこわ新小岩(新小岩地域活動センター)

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(木村常務理事・矢野常務理事・永井常務理事・小倉常務理事・柳樂常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

健康危機管理に関する委員会(白井委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(山本委員長)

第64回全国保健所長会会長表彰選考委員会(木村総務常務理事)

(2) 議 題

1) 令和 5 年度収入支出補正予算(案)について

2) 令和 6 年度事業計画(案)および収入支出予算(案)について

3) 第 80 回全国保健所長会総会開催要領(案)について

4) 名誉会員の推薦について

5) 特例措置による社会医学系専門医・指導医申請者の推薦の手順について

すべて原案どおり承認された。

3. 第3回理事会

日 時: 令和 6 年 2 月 6 日(月)

場 所: にこわ新小岩(新小岩地域活動センター)

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(木村常務理事・矢野常務理事・永井常務理事・小倉常務理事・柳樂常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

健康危機管理に関する委員会(入江委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(山本委員長)

(2) 議 題

1) 令和7年度保健行政の施策及び予算に関する要望(案)作成について

2) 第 76 回全国保健所長会総会の運営について

3) 令和 5 年度決算見込みについて

すべて原案どおり承認された。

4. 担当理事会

(1) 総務担当報告

1) 会員数(保健所数)について(4月1日現在) (総務:別紙1)

【全体】令和 4 年度:468 か所 → 令和 5 年度:468 か所

【内訳】都道府県:352→352 か所(増減0)

指定都市:26か所→26か所(増減0)

中核市:62 か所→62 か所(増減0)

政令市:5 か所→5 か所(増減0)

特別区:23か所(増減0)

2) 令和 5 年度役員について(総務:別紙2)

3) 全国保健所長会から推薦した委員、後援名義依頼等について(総務:別紙3)

(2) 渉外担当報告(渉外:別紙1)

1) 『令和7年度保健所行政の施策および予算に関する要望書』(以下、要望書)について、令和6年分要望書と同様の方法・時期にて作成したい。なお、意見照会対象に、政令市

部会を追加。

《令和5年度スケジュール案》

- ・10月：渉外担当理事は、事務局を通じて①各都道府県保健所長会、②3部会（指定都市部会、政令市部会、特別区部会）、③地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）各分担事業者に意見を照会。
- ・11～12月：渉外担当理事は、「健康危機管理」「地域保健の充実強化（広義の地域包括ケア・地域共生社会）」「人材確保育成」の3分野毎に意見を分け分担し、相対する3委員会の長と相談の上、分野毎に素案を作成する。渉外担当理事間で調整・統合する。
- ・1月：渉外担当常務理事は、会長・副会長・常務理事に素案に対する意見を照会し、意見を踏まえて案を完成させる。
- ・2月：第3回理事会にて案を審議する。渉外担当常務理事は、意見を踏まえて案を修正し確定版とし、印刷を事務局に依頼。
- ・3月：会長は要望書を厚生労働省へ提出。

(3) 学術担当報告

1) 令和5年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

令和5年度の地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業は指定課題

1 公衆衛生に係る人材の確保・育成、2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進、3 精神保健福祉の推進、4 健康危機管理の推進、5 国際保健の推進、6 政令市保健所の課題の検討、7 行政データを用いる研究の倫理性の検討を設定して募集した。

以下の9事業を採択し、5月11日にヒアリング(事業説明)12月5日に中間報告会、3月4日に発表会が行われた。

① 公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業

横山 勝教(香川県東讃保健所所長)

② 医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究

逢坂 悟郎(兵庫県加東保健所所長)

③ 措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応に関する研究

山口 文佳(鹿児島県始良(兼)大口保健所所長)

④ 災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業

西田 敏秀(宮崎県高鍋保健所所長)

⑤ 新型コロナウイルス対策等推進事業

田中 英夫(寝屋川市保健所所長)

⑥ グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究

矢野 亮佑(盛岡市保健所所長)

⑦ 中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究

越田 理恵(金沢市保健所所長)

⑧ 保健所の結核検診の現状と課題

稲葉 静代(岐阜県岐阜保健所所長)

⑨ 院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業

豊田 誠(高知市保健所所長)

2) 一斉メール送信による保健所調査について

令和5年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業等では、保健所を対象とするメール調査が3回行われた。回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮した

分担事業	調査期間／回答率
公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業(横山班)	R5年7・8月実施済
「措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応に関する研究」(山口班)	電子申請システム 53.3%
「新型コロナウイルス対策等推進事業」(田中班)	エクセルフォーム 49.1%

3) 令和6年度 地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業について

令和6年1月25日付の通知で、下記を指定課題事業とし募集した。

- 1 公衆衛生医師に係る人材の確保・育成
- 2 地域包括ケアシステムと地域医療構想の推進
- 3 精神保健福祉の推進
- 4 健康危機管理の推進
 - 1) 感染症対策(新興・再興感染症等)
 - 2) 災害時公衆衛生対策
- 5 国際保健の推進
- 6 政令市保健所の課題の検討

4) 地域保健総合推進事業等への若手公衆衛生医師参加促進について

推薦依頼文書を令和5年11月22日付で各都道府県会長に発出し(締切り12月20日)、20都道府県から26名(実人数)の推薦があった。

推薦名簿については、令和6年1月24日に各分担事業者へ情報提供した。被推薦者は参加したい事業班3つまでを順位付けた上でエントリーしている。

5) ベトナム保健医療事情調査について

令和6年1月28日(日)から、7名で調査が実施された。

調査場所 ベトナム

調査日程 令和6年1月28日(日)～2月4日(土) 7日間

派遣人員 7名(下記のとおり)

- ① 永井 仁美(大阪府茨木保健所所長)
- ② 杉下 由行(墨田区保健所所長)
- ③ 佐藤 陽香(福島県県北保健所科長)
- ④ 瀨 卓至(茅ヶ崎市保健所所長)
- ⑤ 柴田 敏之(大阪府泉佐野保健所所長)
- ⑥ 定金 敦子(広島市東区厚生部医務監)

- ⑦ 竹本のぞみ(沖縄県南部保健所主任医師)
(アドバイザー)

和田 耕治(国立研究開発法人国立国際医療研究センター
臨床研究センターインターナショナルトライアル部部长)

6) 日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

令和5年12月6日付で全国保健所長会ブロック長あてに推薦依頼を発送した。
(締切りは令和6年1月19日)東北ブロック会長から推薦された矢野亮佑氏(盛岡市保健所長)が受賞決定した。

(4) 研修担当報告

1) 全国保健所長会研修会(研修:別紙1)

日時:令和6年1月22日(月) 10:45~16:10

場所:銀座ブロッサム 中央会館

テーマ:「地域の健康危機管理のリーダーとなる人材の育成」

参加者:保健所長106名(参加率 22.6%),その他の行政医師等 24人 合計130人

2) 地域保健総合推進事業 保健所連携推進会議(全国8ブロックにて実施)(研修:別紙2)

主テーマ:・健康危機管理対策に関すること

・健康づくりに関すること

社会医学系専門医指導医研修会の同日実施。

(5) 広報担当報告

会員名簿や理事会議事録などを掲載。要パスワード。



○更新内容の指示・確認は広報担当で行い、更新作業は業者(医療産業研究所)へ委託

○HP 更新状況(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

月	更新コンテンツ(主なもの)
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(2)四日市市、柏市 ・保健所数・推移更新 ・令和 4 年度地域保健総合推進事業の報告書一覧掲載 ・「保健行政窓口のための外国人対応の手引き(第 2.2 版)」 ・HP 掲載依頼申請書の様式更新 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(1)香川県 ・令和5年度保健所長会会員名簿掲載(会員限定) ・全国保健所長会理事会通信(ZENHO-R 通信)第6号掲載(会員限定) ・令和5年度全国保健所長会役員名簿・委員会名簿更新 ・社会医学系専門医・指導医の更新単位となる研修会等更新 ・雑誌「公衆衛生情報」:所長会だより、期待の若手シリーズ <p>○全国保健所長会ウェブサイト内に掲載されているファイルのうち、掲載後10年以上経過したものはオンラインから削除した。ファイル本体はDVDで事務局にて保管</p>
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(9)盛岡市、神奈川県、川崎市、堺市、神戸市、岡山県、高知県、高知市、鹿児島市 ・令和 5 年度第 1 回理事会報告掲載 ・所長会メーリングリストの規約改正について掲載 ・公衆衛生 若手医師・医学生サマーセミナー(PHSS)2023 開催告知掲載 ・厚生労働科学研究事業「地域保健における保健所に求められる役割の明確化に向けた研究 」最終報告書掲載 ・国立保健医療科学院研修告知掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(10)青森県、横浜市、寝屋川市、東京都、福岡市、鳥取県、富山市、三重県、相模原市、福井市 ・令和 5 年度 第 80 回総会(茨城県)開催告知掲載 ・公衆衛生医師 WEB 合同相談会 (PHCC)2023 」開催告知掲載 ・国際協力 - 「日本の保健医療を学ぶ外国人研修生向け教材集」資料更新 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(9)山口県、名古屋市、船橋市、豊田市、豊橋市、越谷市、千葉市、徳島県、東京都 ・PHSS2023 事前資料・終了報告掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ

9月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(1)宮崎県 ・令和6年度第81回総会(札幌市)開催告知掲載 ・令和5年度第2回理事会報告掲載 ・令和5年度全国保健所長会研修会開催告知掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:所長会だより、期待の若手シリーズ
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・第80回総会資料掲載 ・PHCC2023開催報告と配布資料掲載 ・公衆衛生ウインターセミナー(PHWS)2023開催案内掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(2)三重県、愛知県 ・委員会・役員名簿・会員名簿更新 ・令和5年度全国保健所長会研修会プログラム公開と募集開始 ・PHSS2023終了報告掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(1)福島県 ・第80回総会 会長あいさつ等掲載 ・PHWS2023終了報告掲載 ・一斉メールによるアンケート調査「措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応に関する研究」および「新型コロナウイルス対策等推進事業」 ・リンク分野別(感染症)に(社)日本性感染症学会を掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(1)那覇市 ・全国保健所長会研修会 資料掲載 ・会員向け「能登半島地震における被災者の健康を守る対応について(提言)」掲載
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(2)北九州市、豊中市 ・令和5年度第3回理事会議事録要旨掲載 ・所長会HPリンク集(分野別)更新 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(2)吹田市、大分県 ・所長会ウェブサイトのSSL対応実施 ・令和7年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」掲載 ・各種学会等受賞者紹介:第82回日本公衆衛生学会奨励賞の矢野 亮佑先生(盛岡市保健所)インタビュー記事掲載 ・「日本の保健医療を学ぶ外国人研修生向け教材集」の母子保健編・結核対策編

<ul style="list-style-type: none"> ・保健行政窓口のための外国人対応の手引き(第 2.3 版:2024 年 3 月小改正) ・雑誌「公衆衛生情報」:全国保健所長会だより:令和5年度全国保健所長会研修会報告、期待の若手シリーズ

・HP 更新状況の一斉メール 原則毎月末

更新コンテンツ進捗状況

回数	コンテンツ(時期)	備考
年 1 回	保健所数(4~5 月)	厚労省地域保健室に確認 グラフ作成
年 1~2 回	会員名簿(6 月、11 月)	事務局作成
年 1 回	役員・委員会名簿(4~5 月)	事務局作成
年 1 回	要望書(3月)	渉外担当作成
年 1 回	総会開催のお知らせ(7月) 報告(11 月)	写真等
年 1 回	所長会研修会のお知らせ(10月) 報告(2~3 月)	写真等
年 3 回	理事会議事録(開催後)	事務局作成
毎月	雑誌「公衆衛生情報」 私にも言わせて	社会保険研究所から PDF 送付 申請書省略
隔月	雑誌「公衆衛生情報」 所長会だより	社会保険研究所から PDF 送付 申請書省略
通年	前年度 地域保健総合推進事業報告書 厚生労働科学研究報告書 等	事務局から研究分担者に依頼し、申請
通年	各自治体からの医師募集	申請時随時
通年	セミナー・研修会等	申請時
通年	一斉メールによるアンケート調査	学術担当と相談
通年	社会医学系専門医に関係の情報	随時
通年	その他もろもろ	申請時
会長変更時	会長あいさつ	顔写真あり

・掲載して 10 年が経過したコンテンツの削除について

令和 5 年度第 1 回理事会で、掲載後 10 年経過したコンテンツについてはサーバー上から削除するという方針が了承。第 3 回理事会で、令和 6 年度以降も同様の対応を継続することとし、作業依頼の時期は毎年度 5 月(第 1 回理事会後)とした。

・全国保健所長会ウェブサイトの SSL 対応について

R6 年3月に、全国保健所長会ウェブサイトは SSL(Secure Socket Layer)対応を実施し、セキュリティの高い接続方式に対応した。従前は、一部の自治体からのアクセス時に「安全ではない接続である」

との警告が出る場合や、閲覧がブロックされるといった問い合わせが事務局に寄せられていたが、解消した。(下図は SSL 非対応のサイトにアクセスした際の警告画面の例(島根県))



なお、SSL 対応はウェブコンテンツ更新を委託している医療産業研究所に依頼した。

Ⅲ. 委員会

1. 地域保健所の充実強化に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問: 白井 千香(枚方市) 藤田 利枝(長崎県県央)
委員長: 福永 一郎(高知県中央西福祉) 副委員長: 村下 伯(島根県出雲)
委員: 森 昭久(北海道帯広) 西條 尚男(宮城県塩釜)
長瀬 有紀(長野県松本) 松倉 知晴(富山県高岡)
逢坂 悟郎(兵庫県加東) 藤井 秀樹(鳥取兼米子)
山口 文佳(鹿児島県始良) 向井 直子(福岡市西区)
越田 理恵(金沢市) 矢野 亮佑(盛岡市) 植原 昭治(豊島区池袋)

(2) 委員会の開催

第1回委員会(Web会議)を7月14日(金曜日)
第2回委員会(対面会議)を11月1日(水曜日)

※関連する地域保健総合推進事業班

- ①医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究
- ②措置診察および措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応の検討に関する研究
- ③グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究
- ④中核市保健所の課題と可能性についての研究

(3) 令和7(2025)年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書(素案)の作成

委員長、副委員長において、渉外担当理事とともに要望書素案の委員会担当部分を作成した。

(4) 「能登半島地震における被災者の健康を守る対応について(提言)」の案文の作成

執行部の諮問を受け、健康危機管理委員会とともに上記案文の作成を行った。

2. 健康危機管理に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問(全国保健所長会副会長):藤田利枝(長崎県県央・壱岐)、白井千香(枚方市)

委員長:白井千香(枚方市)2023年10月末まで

入江ふじこ(茨城県土浦)2023年11月から

副委員長:中里栄介(佐賀県杵藤)

委員:石井安彦(北海道釧路)、伊東則彦(北海道根室・中標津)、鈴木陽(宮城県大崎)、小林良清(長野市)、渡瀬博俊(中央区)、小倉憲一(富山県中部厚生センター)、稲葉静代(岐阜県岐阜)、池田和功(和歌山県岩出)、松岡宏明(岡山市)、豊田誠(高知市)、服部希世子(熊本県人吉) 委員計13人

(2) 委員会の開催

第1回:6月3日(日)15~16時(Web:西田班終了後、同日開催)

第2回:11月1日(水)9~11時(ハイブリッド開催)

第3回:2月3日(土)15~16時(ハイブリッド開催:西田班終了後、同日開催開催)

(3) 各地域の感染症予防計画及び健康危機対処計画の策定状況、能登半島地震におけるDHEAT活動について、意見交換を行った。地域保健の充実強化に関する委員会と協働で「能登半島地震における被災者の健康を守る対応について(提言)」を作成した。

(4) 国への令和6年度および7年度の施策及び予算に関する要望(案)への意見募集

委員長・副委員長から委員へメールにて意見照会し、委員会から集約ののち、委員長が渉外担当理事に意見を提出した。

(5) 関連する地域保健総合推進事業や厚労科研の進捗と協力状況について

委員会開催時に各事業班の情報交換を行い、尾島班WG(地域健康危機管理ガイドライン(H13)の改訂)、西田班(DHEAT研修のファシリテーター役や企画)、稲葉班・田中班・豊田班(感染症関連、セミナー等の開催)の活動に対して、各委員が参加、協力を行った。

(6) 保健所長支援ML(SupportML)の運営及び管理

定期的に投稿エチケットの提示・アーカイブ作成

各事業班に貸し出す際のML活用の基準について検討。災害や危機管理用に1枠予備として確保し、能登半島地震に伴うnotoMLを運営した。

3. 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問:清古愛弓副会長(東京都葛飾区)、白井千香副会長(枚方市)

委員:山本長史(委員長:北海道江別兼千歳)、横山勝教(副委員長:香川県東讃)、

石井安彦(北海道釧路)、山田敬子(山形県置賜)、木村雅芳(静岡県西部)、
向山晴子(世田谷区世田谷)、成田智晴(愛知県新城)、柴田敏之(大阪府泉佐野)、
郡尋香(徳島県阿南兼美波)、藤田利枝(長崎県県央兼壱岐)

顧問・委員 12 名

(2) 委員会の開催

第 1 回委員会:令和 5 年 5 月 13 日(土)15:00~15:10 WEB 開催

第 2 回委員会:令和 5 年 11 月 1 日(水)12:00~12:10

文部科学省研究交流センター 第2会議室

第 3 回委員会:令和 6 年 2 月 2 日(金)10:00~10:10 WEB 開催

「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」廣瀬班との合同

(3) 令和5年度の取り組み

1) 社会医学系専門医・指導医更新講習の指定

① 令和5年 11 月 15 日 K 単位のうち選択受講科目と指導医講習会

② 令和6年 3 月 調査予定

2) 全国保健所長会研修時の指導医講習会の開催

日時 令和6年 1 月 22 日 銀座ブロッサム

講師 香川県東讃保健所 所長 横山勝教

3) ZENHO 通信の発行(都道府県等保健所長会会長宛)

No.23 2023 年 9 月 25 日発行

No.24 2023 年 11 月 28 日発行

No.25 2024 年 2 月発行予定

4) 研究事業と連携した調査

① 保健所における社会医学系指導医数等の調査(令和 5 年 7 月)

配布 468 保健所 回収 260 保健所(55.6%)

② 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が保健所等に勤務する

公衆衛生医師の離職に与えた影響に関する調査(横山班と合同)

(4) 社会医学系専門医制度の動向について

1) 社会医学系専門医協会委員等への参画について

理事 内田勝彦(大分県東部)

企画調整委員会 山本長史(北海道江別兼千歳)

研修プログラム認定委員会 藤田利枝(長崎県県央兼壱岐)

専門医・指導医認定委員会 増田和貴(杉並区杉並)

専門医認定試験面接委員 郡尋香(徳島県阿南兼美波)

専門医認定試験分科会 郡尋香(徳島県阿南兼美波)

(2) 指導医数など:2023 年 7 月末時点

指導医 2528 名
専門医 392 名
専攻医 468 名

IV. 地域ブロック活動報告

【北海道地域ブロック】

北海道保健所長会主催事業

(1)臨時総会

令和5年4月20日(木) 臨時総会(Web会議)

・役員(後任)選任

(2)総会

令和5年7月21日(金) 第1回定期総会(ハイブリッド開催)

・令和4年度事業・決算報告、理事会・委員会・表彰等報告

・令和5年度事業計画・予算 等

令和5年10月23日(月) 第2回定期総会(Web開催)

・報告事項:全国保健所長会理事会、会務、叙勲・表彰

・協議事項:保健所職員定数、食中毒

(3)研修会

令和6年1月20日(土)Web開催 第1回研修会

・講演「環境中粒子の健康影響? :国内の環境保健とグローバルヘルス」

北海道大学大学院医学研究院社会医学分野衛生学教室 上田 佳代 教授

令和6年3月2日(土)Web開催 第2回研修会

・講演「プレコンセプションケアと啓発活動の実際」

北海道大学大学院医学研究院社会医学分野公衆衛生学教室 前田 恵理 准教授

2.その他の事業

(1)会議・委員会・懇談会等への出席

開催日	会議等の名称	出席者
4月19日	第15回新型コロナウイルス感染症対策専門会議	山本会長
5月13日	第1回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会	山本会長、石井副会長
5月18日	第1回全国保健所長会理事会	山本会長
5月30日	北海道食品衛生協会総会	山本会長
6月3日	第1回健康危機管理に関する委員会	石井副会長、伊東所長
6月30日	第1回北海道感染症対策連携協議会	山本会長
8月4日	第2回北海道感染症対策連携協議会	高垣副会長
8月9日	第3回北海道新興・再興感染症等対策専門会議	森所長

8月9日	糖尿病対策小委員会(第1回慢性腎臓病対策連絡会議)	高垣副会長
8月25日	第3回北海道新興・再興感染症等対策専門会議	高垣副会長
8月25日	第2回全国保健所長会理事会	山本会長
8月30日	第1回北海道HTLV-1母子感染対策協議会	高垣副会長
8月31日	第3回北海道感染症対策連携協議会	築島副会長
9月6日	北海道食品衛生大会	山本会長
開催日	会議等の名称	出席者
9月14日	第2回北海道麻しん風しん対策専門会議	高垣副会長
9月25日	第1回北海道チャイルド・デス・レビュー(CDR) モデル事業推進会議	—
10月12日	糖尿病対策小委員会(第2回慢性腎臓病対策連絡会議)	高垣副会長
10月13日	第4回北海道新興再興感染症等対策専門会議医療体制専門部会	山本会長
10月19日	第6回北海道新興再興感染症等対策協議会	山本会長
10月23日	第4回北海道感染症対策連携協議会	山本会長
1月22日	全国保健所長会研修会	山本会長
1月22日	令和5年度第3回受動喫煙防止対策専門部会	高垣副会長
2月2日	第5回北海道感染症対策連携協議会	山本会長
3月18日	北海道精神科救急医療体制連絡調整会議	山本会長

(2)保健所連携推進会議

令和5年8月29日(火)ハイブリッド開催

- ・特別講演「わが国の保健行政の動向について」 厚生労働省健康局健康課長 山本英紀
- ・講演「DHCosについて」 日本DMAT事務局 松田 宏樹
- ・災害医療現場の実相 タカラベルモント株式会社 近藤 力也

(3)全国保健所長会議総会

令和5年10月30日(月)茨城県 つくば国際会議場

副議長、時期開催地代表挨拶;山本会長

【東北地域ブロック】

1 第1回理事会

日時 令和5年9月15日(金)10:00~10:50

会場 宮城県仙台市 TKPガーデンシティ仙台(集合+WeB開催)

議題

(1)令和5年度総会の運営について

(総会提出議案)

- 1) 令和4年度事業報告(案)
- 2) 令和4年度収支決算(案)
- 3) 令和5年度事業計画(案)

- 4) 令和5年度収支予算(案)
- (2) 総会報告事項
 - 1) 令和5年度東北地区保健所長会会員名簿について
 - 2) 令和5年度東北地区保健所長会役員改選について(案)
- (3) その他
今後の理事会、総会の開催について

2 総会

日 時 令和5年9月15日(金)11:00~11:50

会 場 宮城県仙台市 TKPガーデンシティ仙台(集合+Web開催)

議 題

- (1) 報告事項
 - 1) 令和5年度東北地区保健所長会会員名簿について
 - 2) 令和5年度東北地区保健所長会役員改選について
- (2) 議事
 - 1) 令和4年度事業報告(案)
 - 2) 令和4年度収支決算(案)
 - 3) 令和5年度事業計画(案)
 - 4) 令和5年度収支予算(案)
- (3) その他
今後の理事会、総会の開催について

3 東北ブロック保健所連携推進会議

日 時 令和5年9月15日(金)13:00~16:30

会 場 宮城県仙台市 TKPガーデンシティ仙台(集合+Web開催)

テーマ:保健所での災害対応における電子データの積極的活用に関すること
プログラム

[特別講演]「わが国の保健行政の動向について」

講師 山本 英紀 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

座長 加藤 清司 福島県県北保健所長

[講義]

「保健医療福祉における災害対応DXと今後の課題」

講師 市川 学 芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科

社会システム科学研究室 教授

座長 鈴木 陽 宮城県大崎保健所長

[社会医学系専門医指導医講習会]

講師 山田 敬子 山形県置賜保健所長

[総括]

内田 勝彦 全国保健所長会 会長

(進行担当 加藤 清司 福島県県北保健所長)

【関東甲信越静地域ブロック】

1 総会

(1)開催日時

令和5年7月7日(金) 12:00～12:30 ベルクラシック甲府

会場出席者23名、オンライン出席者37名、委任状25名

合計85名で総会成立(会員総数97名)

議案はすべて承認された

(2)議案

第1号議案 ア 令和4年度事業報告について

イ 令和4年度決算報告について

第2号議案

ア 令和5年度事業計画(案)について

イ 令和5年度予算(案)について

その他 次期開催について

2 関東甲信越静ブロック保健所連携推進会議

日時:令和5年7月7日(金)12:40～16:30

場所:ベルクラシック甲府およびオンライン開催(Zoom)

(1)テーマ

火山噴火における健康危機管理対策に関すること

(2)プログラム

〔主催者挨拶〕 日本公衆衛生協会 理事長 松谷有希雄

〔推進会議趣旨説明〕 全国保健所長会 会長 内田勝彦

〔特別講演〕「わが国の保健行政の動向について」

厚生労働省健康局健康課 健康課長 山本英紀

〔講義1〕「火山防災について～有珠山噴火研究の経験から～」

北海道大学名誉教授(兼)

MPO 環境防災総合政策研究機構北海道 副代表理事 岡田弘

〔講義2〕「富士山噴火の健康影響とその対策」

山梨県富士山科学研究所・富士山火山防災研究センター センター長 石峯康浩

シンポジウム テーマ「火山噴火時の健康危機管理」

①火山噴火時の健康危機管理概論

浜松医科大学医学部健康社会医学 教授 尾島俊之

②山梨県富士・東部保健所と富士山噴火

山梨県富士・東部保健所所長 中根貴弥

③富士山噴火時のDMATの活動

山梨県立中央病院高度救命救急センター統括部長 岩瀬史明

④御嶽山噴火災害における保健所(保健福祉事務所)活動

長野県健康福祉部参事(兼)長野県木曾保健所所長 西垣明子

〔社会医学系専門医指導医研修会〕

講師 静岡県西部保健所所長 木村雅芳

座長 山梨県峡南保健所所長 岩佐 敏

〔総括〕 全国保健所長会

3 会長等会議

(1)開催日時

令和6年1月22日(月) 10:00~10:40

銀座プロッサム中央会館7階「ミモザ」

出席者10名

議案はすべて承認された

(2)議案

- 1 令和5年度事業報告について
- 2 令和5年度収支決算報告について
- 3 令和6年度事業計画(案)について
- 4 令和6年度収支予算(案)について
- 5 令和6年度の役員(案)について
- 6 意見交換・その他

【東京地域ブロック】

(会員数 計31人:特別区23人、東京都6人、八王子市1人、町田市1人)

1 年次総会

(1)日時・会場:令和5年4月20日(木) 東京区政会館203会議室

(2)出席状況 :出席20人(欠席11人)、委任状提出9人

(3)議事

- 1)令和4年度事業報告:承認
- 2)令和5年度事業計画・予算報告:承認
- 3)東京保健所長会役員選出
会長 石原(目黒区)
副会長 渡部(西多摩)
庶務 笠松(港区)、長嶺(多摩立川)
会計 播磨(杉並区)、舟木(南多摩)
監事 高木(台東区)、山下(多摩小平)

4)全国保健所長会役員選出

代表者 特別区:清古(葛飾区)、渡瀬(中央区)、高木(台東区)、
石原(目黒区)、増田(渋谷区)
東京都:渡部(西多摩)、山下(多摩小平)、河合(町田市)
理事 特別区:石原(目黒区)
東京都:渡部(西多摩)
監事 東京都:渡瀬(中央区)

(4)講演会

演題:薬剤耐性(AMR)対策のアクションプラン

講師:国立国際医療センター病院

AMR 臨床リファレンスセンター教育・支援室長 藤友 結実子

2 懇親会

中止

3 保健所連携推進会議(東京ブロック)

特別区保健所長会と合同企画

日時:令和6年1月18日(木) 13:00~17:15 ハイブリッド開催

特別講演

演題:わが国の保健行政の動向について

講師:厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長 山本英紀

講義①

演題:思春期精神保健のトピックス

講師:東京都立精神保健福祉センター 平賀 正司

講義②

演題:包括的性教育と若者のヘルスケア

講師:NPO 法人ピルコン理事長 染谷 明日香

社会医学系専門医指導医研修

講師:東京都西多摩保健所 所長 渡部 裕之

東京都西多摩保健所 保健対策課長 村上 邦仁子

【東海北陸地域ブロック】

1 第1回役員会

日時:令和5年5月26日(金)14:30~15:30

場所:WEB会議

出席者:13名

議題

(1)令和5年度東海北陸ブロック保健所長会役員について

(2)令和5年度東海北陸ブロック保健所長会総会について

(3)令和5年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

(4)その他

i) 【全国保健所長会】会長等選出に係る推薦委員会委員の指名及び会長・監事候補者の推薦について

ii) 役員会のオンライン化について

iii) 役員・役員会持ち回り順序について

iv) 保健所連携推進会議の日程について

2 第2回役員会

日 時:令和5年7月21日(金)

場 所:書面開催(電子メール送付)

出席者:13名

議 題

(1)令和5年度東海北陸ブロック保健所長会総会の進行及び役割分担について

(2)令和5年度保健所連携推進会議の進行及び役割分担について

3 社会医学系専門医指導医研修

日 時:令和5年7月28日(金)12:00~13:00

場 所:福井市「福井県織協ビル」10階ホールB ※ハイブリッド開催(Zoom)

講 師:愛知県豊川保健所 所長 杉浦 嘉一郎

4 総会

日 時:令和5年7月28日(金)13:00~13:20

場 所:福井市「福井県織協ビル」10階ホールB ※ハイブリッド開催(Zoom)

出席者:34名(会場参集19名・WEB 参加15名)

議 題

(1)令和4年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について

(2)令和5年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

(3)東海北陸ブロック保健所長会規約の改正について

5 保健所連携推進会議

日 時:令和5年7月28日(金)13:30~17:00

場 所:福井市「福井県織協ビル」10階ホールB ※ハイブリッド開催(Zoom)

参加者:総参加者数77名(会場参集32名・WEB 参加45名)

テーマ:ポストコロナに向けて 次への備え

趣 旨:ポストコロナに向けて国から様々な対策が打ち出されているなか、この時期に保健所としてどのようにコロナの教訓を活かして、今後に備える体制を再構築して行くべきなのか、について考える。

プログラム

【主催者挨拶】 日本公衆衛生協会 理事長 松谷 有希雄

【推進会議趣旨説明】全国保健所長会 会長 内田 勝彦

【開催県挨拶】 福井県健康福祉部 理事 宮下 裕文

【特別講演】「我が国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康局健康課 課長 山本 英紀

座長 三重県津保健所 所長 林 宣男

【講演】「コロナ禍を超えて、保健所と公衆衛生専門職の役割を考える

～東京都北区保健所への支援を通じて～」

講師 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 福田 吉治

座長 福井県丹南保健所 所長 久住 健一

【パネルディスカッション】

テーマ:コロナ禍での教訓を踏まえた保健所の備え～戦略と現状～

1.新型コロナ1～8波での教訓と今後の保健所の危機管理体制について

富山県新川厚生センター 所長 大江 浩

2.石川県保健所における新型コロナウイルス感染症への対応:工夫と課題

石川県石川中央保健所 所長 木曾 啓介

3.福井県・福井市での対応

福井市保健所 所長 佐藤 一博

福井県福井保健所 所長 後藤 善則

座長 福井県二州保健所 所長 四方 啓裕

【総括】全国保健所長会 会長 内田 勝彦

【閉会挨拶】東海北陸ブロック保健所長会 会長 林 宣男

【近畿地域ブロック】

1. 令和5年度第1回役員会

(1)日時 令和5年6月6日(火)13:30～14:15

(2)開催方法 オンライン開催

(3)議事

1)令和5年度役員等について

2)令和4年度事業報告(案)・収支決算(案)、監査報告について

3)令和5年度事業計画(案)・収支予算(案)について

4)第75回近畿保健所長会総会について

5)近畿ブロック保健所連携推進会議について

2. 第75回近畿保健所長会総会

(1)日時 令和5年7月27日(木)14:00～16:00

(2)開催方法 オンライン開催

(3)議事

1)令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

2)監査報告について

3)令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(4)報告事項

1)令和5年度近畿保健所長会論文表彰について

(5)講演

演題「2040年に向けた在宅医療の必要性とその手法について」

講師：兵庫県加東保健所長 逢坂 悟郎

3. 令和5年度第2回役員会

(1)日時 令和5年11月27日(月)9:00～10:05

(2)開催方法 オンライン開催

(3)内容

- 1)令和6年度近畿保健所長会表彰論文の審査について
- 2)近畿ブロック保健所連携推進会議について
- 3)令和6年度近畿保健所長会総会について

4. 令和5年度近畿ブロック保健所連携推進会議

(1)日時 令和5年12月22日(金) 11:00～16:00

(2)開催方法 集合(場所:大阪市中心公会堂)

(3)テーマ

- ・健康危機管理対策に関すること
- ・健康づくりに関すること

(4)プログラム

[主催者挨拶] 日本公衆衛生協会 理事長 松谷 有希雄

[推進会議趣旨説明] 全国保健所長会 会長 内田 勝彦

[特別講演]

演題「わが国の保健行政の動向について」

講師：厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 山本 英紀

座長：大阪府泉佐野保健所長 柴田 敏之

[ランチョンセミナー]

演題「社会医学系専門医指導医研修会」

講師：大阪府泉佐野保健所長 柴田 敏之

[講義1]

演題「健康危機管理対策に関すること」

講師：厚生労働省DMAT事務局

国立病院大阪医療センター 救命救急センター 若井 聡智

座長：和歌山県岩出保健所長 池田 和功

[講義2]

演題「健康づくりに関すること」

講師：大阪大学大学院医学系研究科

産科学婦人科学教室 講師 上田 豊

座長：大阪市保健所長 中山 浩二

[総括] 全国保健所長会 会長 内田 勝彦

[閉会] 神戸市保健所長 楠 信也

5. 令和5年度第3回役員会

(1)日時 令和6年2月21日(水)10:00～11:00

(2)開催方法 オンライン開催

(3)内容

- 1) 令和5年度事業報告・収支決算(見込)について
- 2) 令和6年度事業計画(見込)について
- 3) 第76回近畿保健所長会総会について
- 4) 令和6年度近畿保健所長会役員等について

【中国・四国地域ブロック】

1. 理事会

開催時期:令和5年7月24日(月)

方 法:参集(岡山県にて開催)

議 題:すべて原案どおり承認

(1)令和5年度中四国ブロック保健所長会総会について

- 1) 令和4年度中四国ブロック保健所長会事業報告
- 2) 令和4年度収支決算報告及び会計監査報告
- 3) 令和5年度中四国ブロック保健所長会事業実施計画(案)
- 4) 令和5年度中四国ブロック保健所長会収支予算(案)
- 5) その他

(2)令和5年度「保健所連携推進会議」プログラムについて

2. 総会

令和5年11月17日(金)12:00～17:30

高知ラ・ヴィータ ホール(高知県)

議 題:

- 1) 令和4年度中四国ブロック保健所長会事業報告
- 2) 令和4年度収支決算報告及び会計監査報告
- 3) 令和5年度中四国ブロック保健所長会事業実施計画(案)
- 4) 令和5年度中四国ブロック保健所長会収支予算(案)
- 5) その他

3. 令和5年度中四国ブロック保健所連携推進会議

11月17日(金)12:00～17:30

高知ラ・ヴィータ ホール(高知県)

I 【特別講演】『わが国の保健行政の動向について』

講師 厚生労働省健康局健康課長

座長 高知県中央西福祉保健所(兼)須崎福祉保健所長 福永一郎

II 【講義】主テーマ(1) 健康危機管理対策に関すること (80分)

新型コロナウイルス感染症対策の評価と検証

～今後のパンデミックに生かす

座長 島根県浜田保健所長 中本 稔
中央東福祉保健所保健監(中央東保健所長)田上 豊資

1. 講演:

地方行政実務支援の立場からみた新型コロナウイルス感染症対策の評価と検証

獨協大学国際教養学部教授
地方行政実務学会新型コロナ対応検証研究会 和田 一郎

2. 総合討論(30分)

III 【講義】主テーマ(2) 健康づくりに関すること(50分)

座長 香川県中讃保健所長 小倉永子

講演:人々の健康を取りまく諸要因と地域・職域・行政・大学の協働による健康増進
高知県立大学 学長 甲田 茂樹

4. 電子メールを用いた情報交換

【九州地域ブロック】

1. 第1回理事会・総会

日 時:令和5年7月20日(木)

第1回理事会 12:00~13:00

総会 13:30~16:00

場 所:ホルトホール大分(大分県大分市)

出席者:第1回理事会 理事11名

総会 会員28名

議事・協議等

- (1) 令和4年度事業報告及び決算(案)について
- (2) 令和5年度事業計画及び予算(案)について
- (3) 令和6年度事業計画及び予算(案)について
- (4) 令和6年度から令和7年度の総会・理事会・保健所連携推進会議の開催地(案)について
- (5) 令和6年度から令和7年度の役員(案)について
- (6) 協議:新型コロナウイルス感染症の行政検査について
DHEAT協議会等災害対応に関する事 など
- (7) 報告等:令和5年度「九州ブロック保健所連携推進会議」
全国保健所長会理事会・第80回全国保健所長会総会
地方衛生研究所全国協議会 など

総会后、意見交換会を実施。

2. 研修会

日 時:令和5年7月21日(金)9:30~11:50

場 所:ホルトホール大分(大分県大分市)

出席者:会員32名

プログラム

- (1)演題 新型コロナウイルス感染症を振り返って
講師 大分県福祉保健部 理事兼審議監 藤内 修二
- (2)演題 別府竹細工あれこれ~歴史と伝統~
講師 別府市竹細工伝統産業会館 館長 宮坂 美穂

3. 保健所連携推進会議

日 時:令和5年9月7日(木)11:00~16:10

場 所:キテン8階コンベンションホール(宮崎県宮崎市)※ハイブリッド開催

プログラム

(1)開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 松谷 有希雄

趣旨説明 全国保健所長会会長 内田 勝彦

(2)特別講演

演題「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康局健康課 課長 山本 英紀

(3)ランチョンセミナー:社会医学系専門医指導医講習会

講師 長崎県県央保健所 所長 藤田 利枝

(4)講義・ディスカッション

1)「大規模災害時における被災自治体への迅速な支援」

講師 熊本県人吉保健所 所長 服部 希世子

2)「健康日本21(第二次)の次期プランの主目標と基本的考え方~健康づくりに関する課題と対応~」

講師 東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学 客員教授 辻 一郎

(5)総括

全国保健所長会会長 内田 勝彦

4. 第2回理事会

日 時:令和6年1月18日(木)

場 所:Li-Ka1920(鹿児島県鹿児島市)

出席者:理事11名

議事・協議等

- (1)令和5年度決算見込みについて
- (2)令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について
- (3)令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について

(4) 令和6・7年度の役員(案)について

(5) 協議: 電話対応(自動化等)、医療監視、精神保健福祉手帳申請事務について
能登半島地震への対応に関する事 など

【指定都市部会】(20 都市 26 保健所)

第80回全国保健所長会指定都市部会全国保健所長会議【幹事;神戸市】

日時・場所: 令和5年9月8日(金) 神戸市役所・健康科学研究所

出席者: 14都市14保健所

議事: 議題1『感染症予防計画の策定状況について』

議題2『医師臨床研修制度における保健所実習の必須化について』

議題3『災害時における保健医療福祉調整本部の受援について』

施設見学: 神戸市健康科学研究所

【政令市部会】

1 部会構成員(令和5年4月1日現在)

・中核市 62市

・政令市 5市

・保健所数 67(各市1保健所)

2 活動報告

(1) 令和4年度決算・事業報告及び令和5年度予算・事業計画の承認(書面
審議)については、6月20日付で会員市へ報告

(2) 総会

日 時: 令和5年10月29日(日)

総会 10:00~12:00

場 所: つくば国際会議場(茨城県つくば市)

出 席: 54市(うち代理出席3市)

欠 席: 13市

議 事:

1) 令和6年度役員および理事の選出について

2) 会員提案議題について

議題1 感染症法等の改正を踏まえた保健所の体制強化について

議題2 がん等検診について

議題3 災害時の医療本部体制と応急救護所への医薬品・衛生材料の供給方法につ
いて

議題4 带状疱疹ワクチン予防接種の公費助成について

(3) 政令市保健所間における調査等の実施

1) 保健所運営協議会の設置状況について(長野市)

2) 夜間休日診療所運営における配置医師の状況について(福島市)

3) 医療安全支援センター等の設置および運営状況について(福井市)

- 4) 禁煙支援事業の実施状況について(盛岡市)
- 5) 事業調査について(計6件)(鹿児島市)
- 6) 1歳半健診、3歳児健診後、支援が必要な児へのフォロー教室等の実施状況について(松山市)
- 7) 任意接種に対する助成について(川越市)
- 8) 飲用井戸の水質検査について(町田市)
- 9) 統括保健師の配置と役割について(町田市)
- 10) 定期接種における委託料単価について(長野市)
- 11) 新型コロナウイルス対応検証について(町田市)
- 12) 精神保健福祉法に関する指定医療医診察を担当する県型保健所について(川口市)
- 13) 保健所専門職に関する人材育成のガイドライン等の運用状況について(豊田市)
- 14) 保健衛生部門と福祉部門の組織体制について(宇都宮市)
- 15) 難病患者等の療養支援を目的とした外郭団体への補助・委託等について(旭川市)
- 16) 調理師の資質向上支援事業等について(柏市)
- 17) 看護師等の修学または就職に関する援助等の取り組みについて(越谷市)
- 18) 検査機器の更新状況等について(いわき市)
- 19) アピアランスケア等に関する助成事業について(富山市)
- 20) バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)の対応に関する調査協力依頼について(大分市)
- 21) 大腸がん検診について(奈良市)
- 22) 救急診療センター等における非常勤医師等の報酬額調べ(和歌山市)
- 23) 健診事業への行政関与について(郡山市)
- 24) 感染症法に基づく予防計画に関する調査について(岐阜市)
- 25) 地震・風水害等の災害発生時における保健所の医療救護体制等について(藤沢市)
- 26) 感染症発生動向調査報告に係る謝礼の支払いについて(豊橋市)
- 27) 医務・薬事における台帳の管理状況等について(大分市)
- 28) 高齢者施設等における集中的検査に関する調査について(岐阜市)
- 29) 高齢者等予防接種の委託料について(宮崎市)
- 30) 乳幼児発達相談指導事業の状況についての調べ(和歌山市)
- 31) 休日等における歯科診療及び歯科医療従事者人材確保対策調査(旭川市)
- 32) 開業医による休日在宅当番医制の状況について(福島市)
- 33) 公衆浴場における混浴年齢の引き下げについて(長野市)
- 34) 歯周疾患検診の対象者追加について(松山市)
- 35) 夜間急病センター事業等について(鹿児島市)
- 36) 非常勤医師等報酬額に係る調査について(宇都宮市)
- 37) 浸水被害における消石灰を用いた消毒について(いわき市)
- 38) 新型コロナワクチン接種健康被害救済制度の事務手続きについて(函館市)
- 39) 離乳食教室等の実施について(岐阜市)
- 40) 感染症診査協議会の運用及び委員報酬の取扱いについて(水戸市)
- 41) 結核健康診断事業費補助金交付事業について(高松市)
- 42) 結核管理検診・結核接触者健診等に関する調査について(岐阜市)
- 43) HIV 等性感染症の検査体制について(富山市)
- 44) 災害医療体制について(豊橋市)

- 45) 医療法第 25 条第1項等の規定に基づく立入検査について(盛岡市)
- 46) 施術所の広告の指導状況について(長野市)
- 47) 医療機関・施術所等への周知方法について(長野市)
- 48) 飲食店営業のうち露店営業における都道府県との相互乗り入れの実施状況等について(宇都宮市)
- 49) 定期予防接種の事務作業に係る調査について(下関市)

【特別区部会】(会員数 特別区23人)

1 年次総会

(1) 日時: 令和5年4月20日(木)

(2) 出席者20人(欠席3人)

(3) 議事

1) 令和4年度事業報告: 承認

2) 令和5年度事業計画: 承認

3) 役員選出 会長 石原(目黒区) 副会長 増田(渋谷区)

ブロック幹事: ①笠松(港区)②高木(台東区)③阿部(品川区)④播磨(杉並区)⑤水田(江戸川区)

2 講演会: 東京都保健所長会と合同開催

3 懇親会: 中止

4 定例会(定例開催: 特別区保健衛生主管部長会終了後)

4月7日(金) 東京区政会館

(1) 全国保健所長関係

・令和5年度第1回理事会(5月18日)について

(2) 東京保健所長会関係

・特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、講演会の開催について

・東京保健所長会歓送迎会は中止。

(3) 特別区保健所長会関係

・令和5年度特別区専門研修「公衆衛生行政」への講師2名の推薦について

・東京都主催各種委員会の委員推薦について

・令和5年度 保健所緊急連絡先調査について

5月9日(火) 東京区政会館

(1) 全国保健所長会関係

・令和5年度第1回理事会(5月18日)について

・会長表彰の推薦について

・会長等選出に係る推薦委員会委員の指名及び会長等候補者の推薦

・会費納入について

・令和5年度保健所連携推進会議について

(2) 特別区保健所長会関係

・東京都精神保健福祉協議会理事の選出について

6月1日(木) 東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・令和5年度第1回理事会5月18日(木)新小岩地域活動センターで開催
全国保健所長会理事会通信(ZENHO-R) <第6号> 参照

(2)東京保健所長会関係

- ・保健所連携推進会議(東京ブロック)の担当者の決定

(3)特別区保健所長会関係

- ・全国保健所長会会長表彰の推薦について(千代田・江戸川)
- ・全国保健所長会名誉会員の推薦について 調整中

(4)社会医学系専門医関係

- ・(TOKYOプログラム)第1回研修プログラム管理委員会5月18日(水)Web開催

【報告事項】

- ・登録状況:専攻医15名(申請中の6名を含む。)、指導医69名、専門医7名
(令和5年5月現在)

【議事】

- ・専攻医の決定、中断、研修期間延長について
- ・専攻医3名について報告し、修了認定された。→9月3日(日)専門医試験
- ・R.4年度TOKYOプログラムの運営状況に関する定期報告
- ・専攻医による指導医及び研修プログラムに対する評価等

7月4日(火)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・第2回理事会:8月25日(金)葛飾区で開催予定
- ・令和5年度全国保健所長会研修会

日程:令和6年1月22日(月) 会場:銀座ブロッサム(中央区)

(2)東京保健所長会関係

- ・令和5年度保健所連携推進会議

(品川区 阿部所長、島しよ 田口所長、サブ担当:江戸川区 水田所長)

日程:令和6年1月18日(木)13:00-17:15

会場:AP東京八重洲、ハイブリッド開催を予定

(3)社会医学系専門医関係

- ・令和5年度第1回専門医・指導医認定委員会(7月2日開催)報告
渋谷区 増田所長より

- ・社会医学系専門医制度(TOKYOプログラム)研修プログラム推進委員会

令和5年度は活動再開の予定

「東京都公衆衛生医師のキャリアラダーの作成」に取り組む

8月2日(水)15時~ 開催予定

8月3日(木)東京区政会館

休会

9月7日(木)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

・第2回理事会:8月25日(金)葛飾区新小岩地域活動センターで開催
葛飾区 清古所長より

全国保健所長会理事会通信(ZENHO-R) <第7号> 参照

I. 報告事項

1.担当理事会報告(総務・渉外・学術・研修・広報)

2.委員会報告(地域保健の充実強化・健康危機管理・公衆衛生医師の確保と育成・会長表彰選考委員会)等

II. 議事

第1号議案 令和5年度収入支出補正予算(案) について

第2号議案 令和6年度事業計画(案)および収入支出予算(案) について

第3号議案 第80回総会について

第4号議案 名誉会員の推戴について

第5号議案 特例措置による社会医学系専門医・指導医申請者の推薦の手順について

・第80回全国保健所長会総会について

日時:令和5年10月30日(月)午前10時から開催

会場:つくば国際会議場 大会議室

(2)東京保健所長会関係

・令和5年度保健所連携推進会議(東京ブロック)

日程:令和6年1月18日(木)13:00-17:15

会場:AP 東京八重洲、ハイブリッド開催を予定

(3)東京都保健所長会

9月6日(水)15時から開催

(4)社会医学系専門医関係

・社会医学系専門医制度(TOKYO プログラム)研修プログラム推進委員会:増田(渋谷区)

(5)その他

・東京保健所長会・OBOG 交流会懇親会

日時:10月14日(土)12時

場所:GINTO 池袋(ギントイケブクロ)

豊島区南池袋 1-19-5 MI プラザ 4F

10月4日(水)東京区政会館

(1) 全国保健所長会関係

・第80回 総会

日時:令和5年10月30日(月)午前10時開始

会場:つくば国際会議場 大会議室 ※つくば駅 A3 出口から徒歩約10分

・令和5年度 研修会

日時:令和6年1月22日(月)10時45分から16時10分

会場:銀座プロッサム 中央会館

・地域保健総合推進事業(国際協力事業)ベトナム保健医療事情調査

・令和7年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」意見照会

①健康危機管理、② 地域保健の充実強化、③ 人材確保育成社会医学系専門医・指導医の特例措置による推薦希望

- ・第3回理事会:令和6年2月9日(金)開催予定
- (2)東京都保健所長会
- ・令和5年10月3日(火)15時から開催
- (3) その他
- ・公衆衛生医師合同相談会(9月16日開催):増田(渋谷区)
- ・東京都周産期医療体制検討部会(第1回・第2回):辻(荒川区)
- ・令和5年度東京都周産期医療協議会:辻(荒川区)
- ・乳幼児健康診査の実施方法等について(情報共有等)

11月6日(月)東京区政会館

(1) 全国保健所長会関係

・第3回理事会

日時:令和6年2月9日(金)、会場:にこわ新小岩

・研修会

日時:令和6年1月22日(月)、会場:銀座ブロッサム 中央会館

表題:地域の健康危機管理のリーダーとなる人材の育成

・全国保健所長会 都道府県等会長会議(10月30日開催)報告事項

①渉外担当理事会:令和7年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」に関する意見照会について(11月8日までに提出)

②学術担当理事会:各種推薦の依頼について①公衆衛生学会奨励賞の推薦、②地域保健総合推進事業への若手参加促進

③公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会:「新型コロナウイルス感染症が保健所等に勤務する公衆衛生医師の離職に与えた影響に関する調査」への協力依頼

・令和7年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について特別区部会からの要望(葛飾区から提出)

地域保健の充実強化

「拡大新生児マススクリーニング検査の公費助成の導入について」

(母子保健、難病対策、小児慢性特定疾病対策)

(2) 東京保健所長会関係

・保健所連携推進会議(東京ブロック)

日時:令和6年1月18日(木)13:00-17:15

会場:AP 東京八重洲、Zoom のハイブリッド開催

(3) その他

オンライン AMR 対策公衆衛生セミナー参加申込状況について

12月7日(木)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

・研修会

日時:令和6年1月22日(月)10時45分から16時10分

会場:銀座ブロッサム 中央会館ホール(参集のみ)

表題:地域の健康危機管理のリーダーとなる人材の育成

・日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

- ・社会医学系専門医・指導医の更新に係る単位指定調査(第2回)について
- ・第3回理事会

日時:令和6年2月9日(金)、会場:にこわ新小岩

- ・令和7年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について
特別区部会からの要望(結果報告)

①健康危機管理

【要望の内容】

「(5)結核対策の強化」に関連して、令和2年3月26日付で出入国在留管理庁、外務省、厚生労働省から発出された「入国前結核スクリーニングの実施に関するガイドライン」によると、「結核に罹患していないことを証明できない者の入国を認めない」とされている。結核高まん延国から入国する方も増加しているため、早期実施を強く要望する。

② 地域保健の充実強化

「拡大新生児マススクリーニング検査の公費助成の導入について」

→ 国が拡大新生児スクリーニング助成を決定したため取り下げ

(2) 東京保健所長会関係

- ・保健所連携推進会議(東京ブロック)

日時:令和6年1月18日(木)13:00-17:15

会場:AP 東京八重洲、Zoom のハイブリッド開催

(3) 東京都保健所長会関係

- ・令和5年12月6日(水)15時から開催

(4) その他

- ・東京都要保護児童対策地域協議会代表者会議(11月14日)の報告:阿部(品川区)
- ・オンライン AMR 対策公衆衛生セミナー(11月29日)参加状況の報告

1月9日(火)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

- ・研修会

日時:1月22日(月)10時45から16時10分

会場:銀座プロッサム 中央会館ホール(参集のみ)

表題:地域の健康危機管理のリーダーとなる人材の育成

- ・日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について→ 墨田区 杉下所長を推薦
- ・第3回理事会

日時:2月9日(金)、会場:にこわ新小岩

(2)東京保健所長会関係

- ・保健所連携推進会議(東京ブロック)

日時:1月18日(木)13:00-17:15

会場:AP 東京八重洲、Zoom ハイブリッド開催

- ・令和6年度 東京(特別区)保健所長会総会の予定

日時:4月18日(木)午後 202 会議室

総会時の講演会:講師とテーマについて

- ・東京保健所長会主催の歓送迎会

(3) 東京都保健所長会関係

1月10日(水)15時から開催予定

(4) その他

2月1日(木)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

・第3回理事会

日時:2月9日(金)、会場:にこわ新小岩

令和7年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」厚生労働省に提出予定

(2)東京保健所長会関係

・令和6年度 東京(特別区)保健所長会総会の予定

日時:4月18日(木)午後、会場:東京区政会館 202 会議室

・総会時の講演会について(案)

・令和6年度 東京保健所長会懇親会について

日時:5月23日(木)19時～

会場:小田急ホテルセンチュリーサザンタワー

(3)東京都保健所長会関係

2月7日(水)15時から開催予定

(4)その他

東京都犯罪被害者支援連絡会 総会(1月25日開催)報告

3月7日(木)東京区政会館

(1)全国保健所長会関係

・第3回常務理事会・理事会報告(2月9日開催)清古(葛飾区)

・令和6年度全国保健所長会総会

日程:令和6年10月28日(月)

会場:北海道立道民活動センターかでの2.7 かでのアスビックホール(1階)

(2) 東京保健所長会関係

・令和6年度東京保健所長会総会、特別区保健所長会総会

4月18日(木)13時30分開始、会場:東京区政会館 202 会議室

・総会時の講演会 14時30分開始

テーマ:災害時医療について

講師:丸山 嘉一 先生(日本赤十字社 災害医療統括監、

日本赤十字社医療センター国内医療救護部長・国際医療救護部長)

(3) 東京都保健所長会:3月6日(水)15時～オンライン開催

(4) その他

・令和6年度東京都主催各種委員会の委員推薦(依頼)

設置主体別保健所数

(健康局健康課地域保健室調べ:令和5年4月1日現在)

(1)都道府県 (47)			備考欄
都道府県名	本所	支所	
1 北海道	26	14	
2 青森県	6	0	
3 岩手県	9	0	
4 宮城県	5	4	
5 秋田県	8	0	
6 山形県	4	0	
7 福島県	6	0	
8 茨城県	9	2	
9 栃木県	5	4	
10 群馬県	10	0	
11 埼玉県	13	0	
12 千葉県	13	1	
13 東京都	6	6	
14 神奈川県	4	4	
15 新潟県	12	0	
16 富山県	4	4	
17 石川県	4	4	
18 福井県	6	0	
19 山梨県	4	0	
20 長野県	10	1	
21 岐阜県	7	4	
22 静岡県	7	2	
23 愛知県	11	0	
24 三重県	8	0	
25 滋賀県	6	0	
26 京都府	7	0	
27 大阪府	9	0	
28 兵庫県	12	0	
29 奈良県	3	0	
30 和歌山県	7	1	
31 鳥取県	2	0	
※32 島根県	7	0	
33 岡山県	5	4	
34 広島県	4	3	
35 山口県	8	0	
36 徳島県	6	0	
37 香川県	4	0	
38 愛媛県	6	0	
39 高知県	5	0	
40 福岡県	9	0	
41 佐賀県	5	0	
42 長崎県	8	0	
43 熊本県	10	0	
44 大分県	6	3	
45 宮崎県	8	0	
46 鹿児島県	13	0	
47 沖縄県	5	0	
小計	352	61	

(2)指定都市 (20)			備考欄
指定都市名	本所	支所	
48 札幌市	1	0	
49 仙台市	1	5	
50 さいたま市	1	0	
51 千葉市	1	0	
52 横浜市	1	18	
53 川崎市	1	7	
54 相模原市	1	0	
55 新潟市	1	0	
56 静岡市	1	1	
57 浜松市	1	1	
58 名古屋市	1	16	
59 京都市	1	14	
60 大阪市	1	0	
61 堺市	1	0	
62 神戸市	1	0	
63 岡山市	1	0	
64 広島市	1	0	
65 北九州市	1	0	
66 福岡市	7	0	
67 熊本市	1	0	
小計	26	62	

(3)中核市 (62)			備考欄
中核市名	本所	支所	
68 函館市	1	0	
69 旭川市	1	0	
70 青森市	1	0	
71 八戸市	1	0	
72 盛岡市	1	0	
73 秋田市	1	0	
74 山形市	1	0	
75 福島市	1	0	
76 郡山市	1	0	
77 いわき市	1	0	
78 水戸市	1	0	
79 宇都宮市	1	0	
80 前橋市	1	0	
81 高崎市	1	0	
82 川越市	1	0	
83 川口市	1	0	
84 越谷市	1	0	
85 船橋市	1	0	
86 柏市	1	0	
87 八王子市	1	0	
88 横須賀市	1	0	
89 富山市	1	0	
90 金沢市	1	0	
91 福井市	1	0	
92 甲府市	1	0	
93 長野市	1	0	
94 松本市	1	0	
95 岐阜市	1	0	
96 豊橋市	1	0	
97 岡崎市	1	0	
98 一宮市	1	0	
99 豊田市	1	0	
100 大津市	1	0	
101 豊中市	1	0	
102 吹田市	1	0	
103 高槻市	1	0	
104 枚方市	1	0	
105 八尾市	1	0	
106 寝屋川市	1	0	
107 東大阪市	1	0	
108 姫路市	1	0	
109 尼崎市	1	0	
110 明石市	1	0	
111 西宮市	1	0	
112 奈良市	1	0	
113 和歌山市	1	0	
114 鳥取市	1	0	
※115 松江市	1	0	
116 倉敷市	1	0	
117 呉市	1	0	
118 福山市	1	0	
119 下関市	1	0	
120 高松市	1	0	
121 松山市	1	0	
122 高知市	1	0	
123 久留米市	1	0	
124 長崎市	1	0	
125 佐世保市	1	0	
126 大分市	1	0	
127 宮崎市	1	0	
128 鹿児島市	1	0	
129 那覇市	1	0	
小計	62	0	

(4)その他政令市 (5)			備考欄
その他政令市名	本所	支所	
130 小樽市	1	0	
131 町田市	1	0	
132 藤沢市	1	0	
133 茅ヶ崎市	1	0	
134 四日市市	1	0	
小計	5	0	

(5)特別区 (23)			備考欄
特別区名	本所	支所	
135 千代田区	1	0	
136 中央区	1	0	
137 港区	1	0	
138 新宿区	1	0	
139 文京区	1	0	
140 台東区	1	0	
141 墨田区	1	0	
142 江東区	1	0	
143 品川区	1	0	
144 目黒区	1	0	
145 大田区	1	0	
146 世田谷区	1	0	
147 渋谷区	1	0	
148 中野区	1	0	
149 杉並区	1	0	
150 豊島区	1	0	
151 北区	1	0	
152 荒川区	1	0	
153 板橋区	1	0	
154 練馬区	1	0	
155 足立区	1	0	
156 葛飾区	1	0	
157 江戸川区	1	0	
小計	23	0	

※について、松江市保健所は島根県と松江市の共同設置のため、それぞれに1ずつ計上している

	本所	支所
合計	468	123

令和5月31日現在

役員	所属	名前
会長	大分県東部保健所	内田 勝彦
副会長	葛飾区保健所	清古 愛弓
//	長崎県県央保健所	藤田 利枝
//	枚方市保健所	白井 千香
//	茨城県土浦保健所(令和5年10月28日まで)	入江 ふじこ
//	北海道江別保健所(令和5年10月29日から)	山本 長史
理事	北海道稚内保健所	高垣 正計
//	宮城県塩釜保健所	西條 尚男
//	岩手県県央保健所	仲本 光一
//	静岡県東部保健所	鉄 治
//	山梨県富士・東部保健所	中根 貴弥
//	群馬県太田保健所	矢沢 和人
//	東京都西多摩保健所	渡部 裕之
//	三重県津保健所	林 宣男
//	石川県石川中央保健所	木曾 啓介
//	京都府中丹東保健所	廣畑 弘
//	大阪府守口保健所	谷掛 千里
//	島根県浜田保健所	中本 稔
//	香川県中讃保健所	小倉 永子
//	佐賀県佐賀中部保健所	坂本 龍彦
//	沖縄県中部保健所	国吉 秀樹
//	神戸市保健所	楠 信也
//	岡山市保健所	松岡 宏明
//	秋田市保健所	伊藤 善信
//	下関市保健所	渡邊 利絵
//	目黒区保健所	石原 美千代
//	静岡県西部保健所	木村 雅芳
//	盛岡市保健所	矢野 亮佑
//	大阪府茨木保健所	永井 仁美
//	富山県中部厚生センター	小倉 憲一
//	島根県雲南保健所	柳樂 真佐実
監事	川口市保健所	岡本 浩二
//	中央区保健所	渡瀬 博俊

後援等の依頼一覧(令和5年4月～令和6年3月)

(1)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
令和4年度一般社団法人社会医学系専門医協会臨時社員総会の開催について	一般社団法人社会医学系専門医協会理事長	期日 令和4年4月13日～4月19日 会場 書面・電磁的記録による開催	4/14 賛成で回答
第75回厚生科学審議会感染症部会	厚生科学審議会感染症部会 会長 脇田 隆宇	日時 令和5年4月27日(木)10:00～10:45 場所 Web会議 ※事務局:専用21会議室(17階)	4/25 会長出席 (参考人)
地方衛生研究所全国協議会実施の「地域保健総合推進事業」への協力について	地方衛生研究所全国協議会 会長 吉村和久		5/8 会長からの依頼文も添えてブロック長へ送付
第1回全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会について	厚生労働省医政局地域医療計画課 災害等緊急時医療・周産期医療等対策室 救急医療係 関 健太	日時:6月8日(木)14:00～16:00 形式:Webと対面のハイブリッド方式 場所:主婦会館プラザエフ8階/バンジー(四)	5/16 会長参加 (WEB)
第35回幹事会・第60回企画部会の合同開催について	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光輝一	日時:7/18(火)15:30～17:00 形式:オンライン形式(Zoom)	7/3 会長出席
社会医学系専門医協会 理事会			
令和4年度一般社団法人社会医学系専門医協会臨時社員総会の開催について	一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事長 今中 雄一	臨時社員総会開催期日および場所 期日 令和5年6月21日～6月27日 会場 書面・電磁的記録による開催	6/21 賛成で回答
救急需要の適正化等に関する検討WG事前レク	総務省消防庁 救急企画室 救急専門官 飯田 龍洋		7/12 16:00～ Zoom会議
公益社団法人日本看護協会 新役員披露会のご案内	公益社団法人日本看護協会 会長 高橋弘枝	日時:7月20日(木)18:00～20:00 場所:東京プリンスホテル2階 サンフラワーホール	欠席
令和5年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第1回)の開催について	厚生労働省医政局地域医療計画課長 消防庁救急企画室長	1日時 令和5年7月27日(木)15:00～18:00 2場所 帝京大学板橋キャンパス本部棟2階臨床大	欠席
第2回匿名感染症関連情報の第三者提供に関する有識者会議への事前説明会	厚生労働省 健康局 結核感染症課 特定感染症係	日時:7月12日(水)15:00～16:00	Zoomミーティング
第2回匿名感染症関連情報の第三者提供に関する有識者会議	厚生労働省健康局長 大坪 寛子	日時 令和5年7月24日(金)16:00～18:00 場所 Web会議 ※事務局:航空会館ビジネスフォーラム 号	7/24 会長参考人で参加
第78回厚生科学審議会感染症部会 事前レク	厚生労働省 健康局結核感染症課特定感染症係		7/24 10:30～ 11:00
第78回厚生科学審議会感染症部会		令和5年7月26日(水) 15:00～17:00 航空会館ビジネスフォーラム(5階)	7/12 会長参考人で参加
令和5年度政令市保健所長連絡協議会(全国保健所長会政令市部会)総会の開催について(ご案内)	政令市保健所長連絡協議会 全国保健所長会政令市部会 会長 伊藤 善信 (秋田市保健所長)	日時:令和5年10月29日(日)10:00～12:00 場所:つくば国際会議場1階 多目的ホール	7/14 会長参加
令和5年度食品衛生功労者等被表彰候補者に対する中央審査会の開催について	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼 良平	日時:令和5年8月28日(月)13:00～15:30 場所:食品衛生センター6階会議室	7/31 新宿区:寺西所長
令和5年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式へのご臨席方お願いについて	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼 良平	日時:令和5年10月19日(木)10:00～11:30 場所:明治座	7/31 中央区:渡瀬所長に依頼
日本歯科医師会設立は百二十周年記念式典日本歯科医師会・日本歯科医師連盟役員就任披露パーティー	公益社団法人 日本歯科医師会 会長 高橋英登 日本歯科医師連盟 会長 太田謙司	日時:令和5年9月14日(木)16:30～18:30 場所:ホテルニューオータニ 芙蓉の間	8/7 出席:清古副会長
多目的コホート研究班令和5年度班会議のご案内	多目的コホート研究班 主任研究者 澤田典絵 (国立研究開発法人 国立がん研究センターがん対策研究所 コホート研究部 部長)	日時:1日目 令和5年11月13日(月)13:00～17:00 日時:2日目 令和5年11月14日(火)13:00～16:00	中央区:渡瀬所長に依頼
健康日本21推進全国連絡協議会・第26回総会のご案内	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光輝一	開催日 令和6年2月13日(火) 開催時間 15:00～16:20(予定) 場所 AP虎の門11階Aルーム 港区西新橋1-6-15 NS虎ノ門ビル(日本酒造虎ノ門ビル)	代理出席:港区保健所 笠松先生
令和5年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)の開催について	総務省消防庁 救急企画室 救急推進係	開催日 令和6年2月2日(金) 開催時間 14:00～17:00 場所 名古屋国際会議場 センチュリーホール(愛知県名古屋市中熱田区熱田西町1-1)	欠席

(2)後援名義依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
後援名義使用許可申請について	株式会社 時事通信社 代表取締役社長 境 克彦	株式会社 時事通信社 2023年5月30日(火)14:00～16:05 Zoom ウェビナーによるオンライン開催	4/28 承諾で回答
第12回日本公衆衛生看護学会学術集会に対する後援名義の使用の許可について	第12回日本公衆衛生看護学会学術集会 会長 尾形由紀子	第12回日本公衆衛生看護学会学術集会 日時:2024年1月6日(土)～1月7日(日) 場所:北九州国際会議場	5/8 承諾で回答
ノロウィルス食中毒予防強化期間に対する後援名義の使用承諾について	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼 良平	事業の期間:令和5年11月1日～令和6年2月29日 名義使用期間:令和5年10月1日～令和6年2月29日	5/24 承諾で回答
令和5年度(第27回)保健活動助成事業「チヨダ地域保健推進賞」における後援名義の使用許可及び応募に関するご支援のご依頼について	一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 宮嶋勝利		5/26 承諾で回答

「特定非営利活動法人 全国精神障害者地域生活支援協議会第26回全国大会in沖縄」開催に当たっての後援について(お願い)	特定非営利活動法人 全国精神障害者地域生活支援協議会(通称:あみ・ami) 代表 戸高洋充 第26回全国大会実行委員会 実行委員長 兼浜克弥	開催日:2023年7月29日(土) 開催方法:ハイブリット開催(会場:沖縄県立博物館等)	6/21 承諾で回答
第44回全国歯科保健大会の後援について(依頼)	厚生労働省事務次官	日時:令和5年10月14日(土) 12:30~16:20 場所:あきた芸術劇場ミルハス	7/24 承諾で回答
2023(令和5)年度てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2023)への協賛名義の使用許可について(お願い)	公益社団法人 日本てんかん協会 会長 梅本里美	日時:2023年10月1日(日)~31日(火) 場所:ホテルメトロポリタン(東京・池袋)等	8/7 承諾:FAX
2023年度第15回全国精神保健福祉家族大会(みんなねっと埼玉大会)後援名義使用許可について	公益社団法人全国精神保健福祉会連合会 理事長 岡田久実子	日時:2023年10月14日(土)~15日(日) 場所:RaiBocHall(市民会館おおみや)	8/24 承諾:FAX
リカバリー全国フォーラム2023 私たちのウェルビーイングを共に創る 後援のお願い(ご依頼)	認定特定非営利活動法人 チイキ精神保健福祉機構 代表理事 宇田川 健	会期:2023(令和5)年10月28日(土)~29日(日) 会場:帝京平成大学 池袋キャンパス又はオ	9/28 承諾:メール
「第2回アレルギーWEB講演会-乳児・こどものアレルギーに、現場でどう向き合うか」後援のお願い	大塚製薬株式会社メディカル・アフェアーズ部 眼科皮膚科グループ長 泉 達也	日時:令和5年11月8日(水) 19:00~20:20	9/28 承諾:メール
一般社団法人 コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会「第2回全国大会in九州」開催に伴う後援名義使用のお願い	一般社団法人 コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会 共同代表 岡崎公彦・梁田英磨	日時:2024年1月27日(土)~1月28日(日) 会場:九州産業大学(一部オンデマンド配信)	10/16 承諾:メール
令和6年度「こどもまんなか 児童福祉週間」への協力について	こども家庭庁成育局参事官(事業調整担当)		賛成で回答

(3)国の審議会・協議会委員等

名称	機関名		
「全国メディカルコントロール協議会連絡会」世話人の推薦について(依頼)	厚生労働省医政局地域医療計画課長 消防庁救急企画室長		4/27 会長
「救急需要の適正化等に関する検討ワーキンググループ」委員の推薦について(依頼)	消防庁救急企画室長 高野 一樹		7/18 富山県中部厚生センター 小倉所長を推薦
令和5年度 感染対策連携共通プラットフォームのサブシステムとして診療所版J-SIPHE専門家委員の委嘱依頼について	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 理事長 國土典宏		7/25 高知市:豊田 所長を推薦
AMR臨床リファレンスセンター(AMRCRC)感染症教育コンソーシアム コアメンバー委嘱依頼について	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 理事長 國土典宏		7/25 高知市:豊田 所長を推薦
厚生労働省事業「アルコール健康障害に係る地域医療連携等の効果検証 および関係係者連携会議の実態調査に関する研究」	筑波大学医学医療系 地域総合診療医学 吉本尚		10/18 鹿児島県島良保健所兼大口保健所 山口 文佳所長を推薦
難病患者の災害時対応に関する難病保健活動 提言作成委員会	令和5年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(難治性疾患政策研究事業)「難病患者の総合的 地域支援体制に関する研究」班		高知県中央西福祉保健所:福永所長に依頼
厚生科学審議会 食品衛生監視部会 委員の推薦について	厚生労働省食品監視安全課		藤田副会長を推薦

(4)その他委員会等

名称	機関名		
西日本こども研修センターあかし運営委員会委員の推薦について(依頼)	公益財団法人こども財団 西日本こども研修センターあかし センター長 藤林武史	西日本こども研修センターあかし運営委員会委員 委員任期:2023年7月1日~2025年6月30日	明石市:宮村先生
社会医学系専門医協会第5回専門医認定試験試験問題作成委員選出及び登録のお願い	一般社団法人社会医学系専門医協会 専門医・指導医認定委員会委員長 前田光哉 専門医認定試験分科会長 大神 明		4/28 郡所長を選出 試験問題は登録
一般社団法人 社会医学系専門医協会 理事候補者の推薦について	社会医学系専門医協会		7/13 会長を推薦
子どもの虹情報研修センター 運営委員会委員について	福)横浜博萌会 子どもの虹情報研修センター 業務企画課 部谷孝江		7/31 北区:尾本所長を推薦
社会医学系専門医制度 第6回専門医認定試験 試験分科会委員選出のお願い	一般社団法人社会医学系専門医協会 専門医・指導医認定委員会委員長 前田光哉 専門医認定試験分科会長 大神 明		10/5 徳島県阿南保健所兼美波保健所:郡 尋香所長を推薦

(5)その他

名称			
ジテタイワークスセミナー講師について(依頼)	株式会社ジテタイワークス 代表取締役社長 時津孝康	令和5年5月24日(水)	4/13 欠席
大阪大学感染症拠点シンポジウムへの御登壇	大阪大学感染症総合教育研究拠点 企画室 特任准教授	2024年2月3日(土) 午後 東京大手町の読売ホール	4/7 会長出席
転載許諾について	栄研化学株式会社 モダンメディア編集室		4/28 承諾で回答

令和 7 (2025) 年度

保健所行政の施策及び予算に関する要望書

令和 6 年 3 月

全国保健所長会

《 目次 》

はじめに	3
I. 健康危機管理	
A) 新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえた感染症対策の強化等	
(1) 新たなパンデミックに備えた改正感染症法の施行と実効性の確保	4
(2) 感染症対応における確実な医療の提供と医療連携体制	4
(3) 入院医療機関や高齢者施設等における感染症危機管理能力の向上	4
(4) 感染症法第 37 条における都道府県等による医療費の一律負担	5
(5) 今後の新興再興感染症等の流行に備えるための普及啓発、研修等	5
(6) 結核対策の強化	5
(7) 予防接種の推進	6
(8) 感染症対応における DX の推進	6
B) 災害時健康危機管理支援チーム (DHEAT) に係る人材育成と複合災害等健康危機管理における ICT の活用	
(1) DHEAT 事務局と連携した研修の充実強化	7
(2) 統括 DHEAT の育成	7
(3) DHEAT 資機材 (情報通信機器) の標準化	7
C) 医療安全対策	
立入検査に従事する職員の質的担保	8
II. 地域保健の充実強化	
A) 精神保健福祉対策	
(1) 「措置入院の運用に関するガイドライン」の補足もしくは見直しの実施	9
(2) 「精神保健福祉法の措置対応にかかる市町村等からの情報提供は個人情報保護の例外規定である」という通知の発出	9
(3) 措置入院制度に係わる人員確保困難についての抜本的解消策の検討	10
(4) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの先駆的推進自治体に対する財政補助	10
B) 歯科保健	
健康増進法第 19 条の 2 に基づく健康増進事業の対象者の拡大	11
C) 保健所のグローバル化対応能力強化	
保健所が活用可能な公的医療通訳制度の創設	11

- D) 保健所業務のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
 - (1) 保健所で扱う住民個人についての記録・書類の電子化……………|2
 - (2) 特定医療費(指定難病)支給認定事務の省力化……………|2

III. 人材確保・育成

- A) 保健所医師の確保……………|3
- B) 公衆衛生医師の確保と充実に向けた医師臨床研修制度と社会医学系専門医制度の活用……………|3
- C) 保健所職員の確保……………|4
- D) 保健所職員の育成……………|4

はじめに

保健所行政の推進に対し、格別のご高配、ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。全国保健所長会では、令和 7(2025)年度保健所行政の施策や予算につき次のとおり要望をとりまとめましたので、特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

感染症法の改正により、新興感染症への国の新たな対応方針が示されました。各自治体で予防計画や健康危機対処計画を策定実施していく中で様々な課題が認識されております。まず、新興感染症に対応できる確実な医療提供や医療連携体制の確保です。新型コロナウイルス感染症では流行が繰り返され、その状況が地域によって大きく異なっておりましたが、入院措置等の対応及び医療提供体制は全国一律で、オミクロン株となってからも1年以上継続され、激増する感染者数に対応できない状況がありました。また、有料老人ホーム等の感染症対策が十分でない施設では、集団感染や救急要請が続出し、これら施設の危機管理能力強化や医療との連携強化が求められています。今後の新興感染症対策を見据えご検討のほどよろしくお願いいたします。

大規模災害への健康危機管理対策について、各自治体の体制を強化するため、研修の充実や統括 DHEAT の育成等が必要であり、引き続きご支援をお願いいたします。

医療法に基づく立入検査においては、年々高度化する医療に対応するため、検査員である保健所職員の資質向上が欠かせません。国の研修の充実をお願いいたします。

精神保健福祉法に基づく措置入院については、運用の地域格差の是正、市町村等との情報共有、執務体制の充実等は喫緊の課題となっており、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進も重要な課題です。

それ以外でも、地域保健の充実強化に向け、歯周病検診の充実、保健所のグローバル化対応能力強化、医療 DX の推進と連携した保健活動の DX 化等につき、引き続きご理解のうえ推進していただきますようお願いいたします。

保健所の機能強化には人材の確保育成は不可欠です。公衆衛生医師及び保健所職員の確保・育成にこれまで以上にご支援いただきますようお願いいたします。

各自治体では人口減少・超高齢社会を目前にして、持続可能な地域社会のあり方を模索しておりますが、そのような中、保健所は今後も地域保健の充実及び健康危機管理の拠点として重要な役割を担ってまいります。その機能充実のため、国に対する要望事項を取りまとめました。ご検討くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和 6(2024)年3月

全国保健所長会 会長

内田 勝彦(大分県東部保健所長)

I. 健康危機管理

A) 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた感染症対策の強化等

【大臣官房審議官、厚生科学課／健康・生活衛生局健康課地域保健室、
感染症対策部感染症対策課・予防接種課／医政局地域医療計画課／
社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課／老健局高齢者支援課】

(1) 新たなパンデミックに備えた改正感染症法等の施行と実効性の確保

新型コロナウイルス感染症対応においては、事実上、感染症が蔓延しており重症者等を医療につなげることを目的にすべきフェーズであったにも関わらず、流行初期の蔓延防止を目的とした対応を取り続けていた。新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた改正感染症法が施行されたが、その実効性の確保として科学的かつ継続可能な防疫措置と人権上の配慮、そして社会・経済、文化・教育活動等の維持も考慮した、柔軟かつ迅速性のある対応を進めるとともに、新型インフルエンザ対策行動計画・ガイドラインにも反映いただきたい。また、あわせて上記が各地域で実行されるよう、今後の保健所の機能強化を設置自治体が確実に進めるよう国が促していただきたい。

(2) 感染症対応における確実な医療の提供と医療連携体制

感染症法に基づく医療提供体制の確保について、初動対応等を行う協定締結医療機関において、実効性を伴う平時からの施設、設備、人材確保等の体制整備に係る財政措置及び感染症流行初期における財政的支援（診療報酬等）の実現・充実に向けて引き続き取り組んでいただきたい。

さらに、新興感染症発生における地域医療連携体制においては、かかりつけ医制度を含め、改正感染症法に基づき各都道府県で予防計画の策定や感染症連携協議会の適切な運営により対応すべきであるが、その実効性について地域による格差が生じないよう、国のリーダーシップにより進捗確認をお願いしたい。

(3) 入院医療機関や高齢者施設等における感染症危機管理能力の向上

新型コロナウイルス感染症においては入院医療機関や高齢者施設等における集団感染が多発した。特に医療機関では療養病床、高齢者施設等では有料老人ホームやサービス付高齢者住宅、グループホームなどで、感染症対策が十分ではなく職員間でも広がることから業務継続困難にも陥り、また感染者が探知されても医療に繋がりにくく救急要請に至る場合が続出した。

医療機関においては令和4年4月より感染対策向上加算等が導入され、高齢者施設においては介護保険事業計画において令和6年から業務継続計画（BCP）の策定が義務づけられたが、これらが着実に推進されるとともに、平時から感染防御資機材の備蓄を含む感染対応能力の向上のみならず、医療機関との協力や危機管理能力の強化、有事における医療と

介護の実質的な連携が進むよう引き続きご支援をお願いしたい。

(4) 感染症法第 37 条における都道府県等による医療費の一律負担

感染症法第 19 条の入院勧告は、感染症まん延防止のための入院規定であって、支払い能力に関わらず入院させるため、所得額に寄らず一律に都道府県による費用負担にすべきである。

また、現行制度では、感染症患者、家族、遺族は、課税証明を取得して申請する必要があり、行政手続きの負担を負わせている。感染症患者が入院中に公費負担申請手続きを行うことは現実的ではないため、実態として、医療機関が患者への請求を保留して一時的に負担を負っている例が少なくない。

さらに、新型コロナウイルス感染症対応において保健所では、申請のあった患者全員の審査、申請のなかった患者の実態調査、申請が困難と認められた場合の職権対応、公費負担額の決定などが膨大な事務作業となった。このことは、厚生労働省事務連絡により、地域の実情に応じて一部業務が省略可能になり申請がなくても自己負担をゼロとする決定が可能になったが、適正に申請を行う患者等の取扱いと不公平である。

申請によらず一律に患者の医療費を公費負担する仕組みについてご検討いただきたい。

(5) 今後の新興再興感染症等の流行に備えるための普及啓発、研修等

新興再興感染症等の発生、流行に備え、国民に広く感染症対策に関する普及啓発を行い、また自治体を実施する普及啓発活動への医療人材派遣、財政支援等を検討していただきたい。また、学校教育等においても適正に実施されるよう、関係省庁への働きかけをお願いしたい。

新型コロナウイルス感染症への国及び各自治体の対応についてまとめ、その内容を踏まえた医療機関、研究機関、保健所職員等地域における対策の中心を担うマンパワーを対象とした研修会を開催し、地域におけるサージキャパシティ(緊急時対応可能能力)の強化をお願いしたい。併せて、保健所職員のための感染症疫学の研修を結核と同様に国が地域ごとに実施していただきたい。

(6) 結核対策の強化

結核対策について、低まん延国入りしたことを踏まえた、より効果的、効率的な対策の検討を進めていただきたい。そのため、結核ワクチンの開発推進 (BCG 接種の在り方を含む)、迅速診断法の実用化、及び全ゲノム解析を導入した先進的な結核対策の基盤整備を検討いただきたい。また、外国生まれの患者の増加に伴い、時流に合わせて国際的な結核患者管理に準拠するよう検討をお願いしたい。

日本語学校等に外国出生結核患者が多く発見されている。治療を完遂させるための保健所の業務には、言葉の壁や経済的理由による治療の中断、転居先が不明となり観察中断に至るなど、多くの時間と労力を要す場合が多い。令和 6 年度から開始される入国前スクリーニングの確実な実施とともに、入国後の居住地における検診の枠組みの構築について、早急に検討していただきたい。日本語学校等の検診報告義務及び、一定数以上の留学生がいる学校には、健康管理の担当者（看護職等）を配置し、患者発生時の連携・調整を担うよう働きかけていただきたい。

なお、近年の入院患者数の減少により、結核病床を有する医療機関の結核病棟維持が困難となり、結核病床を有する医療機関数や結核病床数が減少している。その結果、必要な入院医療の確保が困難になっている自治体もあることから、診療報酬の引き上げ等を含め、結核の医療提供体制を維持する方策について検討をお願いしたい。

(7) 予防接種の推進

予防接種に関する正しい知識の普及啓発を行い、また自治体を実施する普及啓発活動への医療人材派遣、財政支援等を検討していただきたい。

また、現在任意接種となっている予防接種（おたふくかぜ、男性に対する HPV ワクチン、带状疱疹等）について、予防接種法に基づく定期の予防接種への位置付けを科学的根拠に基づき検討していただきたい。また、ワクチン接種事業が安定的に推進できるよう、ワクチンの国内研究の推進や供給及び流通体制の確保をお願いしたい。

(8) 感染症対応等における DX の推進

保健所の疫学調査及び患者支援業務が効率的、効果的に実施できるよう統合的感染症情報管理システムの構築を進めるとともに、国立健康危機管理研究機構によるデータの統合と分析、及び内閣感染症危機管理統括庁との連携の仕組みについて検討いただきたい。また、計画されている全国医療情報プラットフォームの構築について、導入に向けた支援を図るとともに、上記システムとの連携（マイナンバーカードの活用）により患者の療養状況の管理等、医療機関と必要な情報が共有できる機能を検討いただきたい。保健所業務の DX について、感染症以外にも食中毒等の広域に対応が必要な健康危機に備え、国が主導してシステム構築を検討していただきたい。

<要望 I -B)-(3)、II -D)も参照>

B) 災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)に係る人材育成と複合災害等健康危機管理における ICT の活用

【大臣官房審議官、厚生科学課／健康・生活衛生局健康課地域保健室】

(1) DHEAT 事務局と連携した研修の充実強化

新たに設置された DHEAT 事務局機能と人員配置を強化し、基礎編、標準編及び統括 DHEAT 研修の各々の役割と相互の連続性を明確にするなど段階的に DHEAT の専門性を取得するよう、受講者が受講しやすく、実践的に地域へ還元ができるような研修の企画や開催回数の確保をお願いしたい。

なお、国においては、DHEAT 協議会および DHEAT 事務局の設置という新たな DHEAT 運用体制と養成研修とを連動させ、全国レベル、地方ブロックレベルの双方で DHEAT の連携体制、支援チーム等との共同体制が構築されるよう予算措置を含めた支援をお願いしたい。また、DHEAT による支援・受援を円滑に進めるためには、市町村職員の DHEAT 活動への理解、災害対応力の向上が必須であり、市町村向けに全国共通の質と量を担保した研修の企画実施についても支援をお願いしたい。

さらに、新興感染症対策においても、災害対策同様の組織マネジメントが必要であり、患者対応や疫学調査等で保健所間の支援も重要となることから、災害時の保健所の健康危機管理を支援する DHEAT の研修項目に感染症対策を追加し、DMAT や IHEAT の協力によるシミュレーション等を実践研修につなげるなど、各種の複合災害に備えた内容としていただきたい。

(2) 統括 DHEAT の育成

「災害時健康危機管理支援チーム活動要領について」(健健発 0329 第1号 令和 4 年3月 29 日)には、保健医療調整本部の機能強化等のために統括 DHEAT(公衆衛生医師等)の配置が示されたところであるが、近年の大規模自然災害発生の頻度を勘案しすべての都道府県で統括 DHEAT が迅速に配置されるよう、国として人材の育成を積極的に図りたい。さらに、発災時早期から DHEAT 要請の要否の判断や DMAT 等との連携の構築の役割を果たす DHEAT 先遣隊の必要性を検討するとともに、統括 DHEAT の育成、統括 DHEAT 同士を含めたブロック内連携の構築、情報共有システムの構築、都道府県における DHEAT 出動名簿の作成など、必要時に DHEAT が迅速に出動できるための平時の環境整備を進めるため、今後も適宜、活動要領の見直しをしていただきたい。

(3) DHEAT 資機材(情報通信機器)の標準化

災害時には情報収集と分析評価の繰り返しにより、活動の方向性を決めていくことが必要である。保健・医療・福祉の分野横断的な情報共有を図り、迅速な支援に結びつける D24H(災害時保健医療福祉活動支援システム)の稼働を早急に進め、訓練時にも活用できるよう

整備する必要がある。DMAT 等他の支援チームと同様に、DHEAT が自ら必要な情報を速やかに収集できるよう十分な情報通信機器の装備について予算措置をお願いしたい。

<要望Ⅰ-A)-(8)、Ⅱ-D)も参照>

C) 医療安全対策

【大臣官房審議官／医政局地域医療計画課、医事課】

立入検査に従事する職員の質的担保

医療法第 25 条第 1 項に基づく立入検査は、検査員が医療法その他関連法令の知識を熟知した上で、病院等の施設管理、医薬品等の管理体制、放射性物質管理など多岐にわたる項目を検査する。年々高度化する医療分野で検査を行う側の保健所職員についてその資質向上が求められており、これに努めているが保健所によって指導のレベルが異なる等の指摘もある。

保健所職員が立入検査に資する最新の医療安全等に関する知識を習得するとともに、立入検査時の指導の標準化をはかるため、令和 5 年度に国立保健医療科学院で開催いただいた「医療放射線の適正管理に関する研修」のように、実効性あり、かつ短期・遠隔で参加しやすい研修の開催をさらに充実していただきたい。

<要望Ⅲ-D)も参照>

II. 地域保健の充実強化

A) 精神保健福祉対策

【大臣官房審議官／社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課】

(1) 「措置入院の運用に関するガイドライン」の補足もしくは見直しの実施

精神保健福祉法第 22 条から第 29 条に定める措置入院制度は、通報に基づき被通報患者の調査を行い、調査の結果必要と認めれば、精神保健指定医（以下、指定医）の診察により「本人を社会生活から隔離しなければならない医学的状態にあるか」を診断し、医学的に必要であれば、都道府県知事権限により「本人不同意入院」という大きな人権制限を課す行政処分を行うものである。措置入院制度の運用は、法による措置対応を行う保健所、通報を行う警察等、診察を行う指定医が、法制度が人権抑制を伴う緊急避難的な対応であることをそれぞれ共通認識した上で、都道府県知事の裁量の余地が少ない適格な基準をもって法制度を運用していく必要がある。

この法制度の運用にあたっては、全国で一定の基準を確保するために、国が作成した「措置入院の運用に関するガイドライン」に依拠して実施されているものであるが、地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）の研究によれば、法制度の運用にあたっては地域での違いがあることが報告されている。このような実情をも踏まえつつ、ガイドラインについて再検討を行い、必要な補足や見直しを実施していただきたい。また、指定医更新時の研修において、措置入院の法制度運用に関する内容の充実を図り、かつ、厚生労働省と警察庁との連携の中で、警察等通報機関の職員を対象とした措置入院の法制度運用に関する研修体制の確立を図っていただきたい。

(2) 「精神保健福祉法の措置対応にかかる市町村等からの情報提供は個人情報保護の例外規定である」という通知の発出

精神障害者に対する保健福祉活動は、主に市町村や相談支援事業所等で実施されているが、地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）の調査によれば、保健所に対する措置通報により、精神保健福祉法に基づいて指定医の診察の要否を決定するための緊急調査を実施する際に、当該被通報患者に関する情報提供を市町村等へ求めたが、個人情報保護を理由に情報提供を拒まれ、調査における障壁となっている事案が報告されている。市町村が情報提供を拒む理由として、精神保健福祉法に基づく被通報患者への保健所の調査は、児童虐待における児童相談所調査のような、個人情報保護の例外規定という旨の通知（※1）が発出されていないため、個人情報保護法 27 条の除外規定を適用できないとする主張がある。スムーズな緊急対応に資するために、精神保健福祉法の措置対応にかかる市町村等からの情報提供は個人情報保護の例外規定である旨の通知を発出いただきたい。

※1 児童虐待の防止等に係る児童等に関する資料又は情報の提供について（雇児総発 1216 第 1 号平成 28 年 12 月 16 日）

(3) 措置入院制度に係わる人員確保困難についての抜本的解消策の検討

概ね 20 年前から実施されてきた地方自治体の行政改革（具体には大幅な人員削減、保健所組織の弱体化）の影響で、保健所の精神保健福祉を担う中堅職員の著しい減少があり、多くの地域で、夜間休日はもとより平日においても措置対応に係わる人的資源不足を来すことが常態となっている。さらに、現状の診察は、指定医の厚意と地域への熱意に依存している部分が多いが、令和 6 年度からの「医師の働き方改革」により、労働時間が大きく制限され、休日夜間の指定医の確保が今よりさらに難しくなり、また、休日夜間の措置入院を受け入れる医療機関も大幅に少なくなることが予想されている。

この結果、地域精神保健福祉ことに措置入院に代表される精神保健福祉危機介入は、全国の多くの地域で著しく脆弱な体制となる危険が迫っており、近い将来、警察官通報に対する迅速な対応（通報から 24 時間以内の措置入院要否決定の対応）が困難となることが、全国の多くの地域で頻出・常態化する危険がある。この喫緊の問題に対応するためには、平日夜間、休日における緊急対応をより機動的に行うための 24 時間体制の構築が必要であり、以下を緊急に要望する。

- ① 平日夜間、休日における精神保健福祉士、保健師等、保健所専門職配置の法定化及び緊急対応体制整備に向けた財政措置
- ② 措置診察・措置入院手続きを円滑に行うための精神保健指定医及び措置入院受入医療機関の確保に向けた財政措置

加えて、現状の措置入院制度を今後も継続するのであれば、児童相談所における児童福祉司配置基準（※2）のような、保健所設置自治体における精神保健福祉従事者の定数化を含む体制の法定化、診察を行う指定医の確保や措置入院対応医療機関の確保に関する法定制度の創設など、抜本的な解消策の検討をお願いしたい。

※2 児童福祉法第 13 条、児童福祉法施行令第 3 条

(4) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの先駆的推進自治体に対する財政補助

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（以下、にも包括）の推進にあたっては、自治体（都道府県型保健所、市型保健所、市町村）、精神科医療機関や訪問看護、相談支援、就労支援、介護など、精神保健福祉にとどまらず地域福祉や障害福祉に広くわたる多制度・多機関・多職種との連動・連携が重要であり、地域でのネットワークの中で情報・課題や解決策を共有し、協働と役割分担の中で進めていくことが有効である。

現在、地域共生社会の実現を目指して、重層的支援体制整備事業（社会福祉法第 106 条の 4）の整備が進められつつあるが、このプラットフォームは上述のネットワークを地域包括的に具現化できる可能性を秘めており、精神障害者の複数の生活上の課題を解決し、にも包括の推進にも有効であると考えられ、整備事業を活用したにも包括の展開に取り組もうとしている先進的事例も見られる。

このような、先進的な自治体に対する何らかのインセンティブとして、地域生活支援事業等補助金の補助額の拡大や、新規の補助制度の創設、重層的支援体制整備事業の一括交付金における積み増し等、財政的支援の検討をお願いしたい。これらの先駆的な取り組みへのバックアップは、全国的なシステムの推進に寄与するものと考えられる。

B) 歯科保健

【大臣官房審議官／医政局歯科保健課】

健康増進法第19条の2に基づく健康増進事業の対象者の拡大

歯周病を予防し口腔の健康を保持・増進することは、質の高い生活を営む上で重要な役割を果たしている。また、歯科疾患の早期発見により、糖尿病、狭心症、心筋梗塞や脳血管疾患などの全身疾患のリスクを低減させることは、国民の高い生活の質を確保し、将来的な医療費の削減にもつながると考えられる。

このためには定期的な歯科健診が有効であるが、国の歯科疾患実態調査では40歳代で歯周炎を有する人の割合は約45%と高く、若い頃から定期的な健診による歯科疾患の予防が重要である。自治体によっては20歳から5歳きざみの年齢を対象に独自の健診を実施しているところもある一方で、厳しい財政事情から対象者の拡大を見送る自治体もある。対象者の年齢を引き下げ、歯科健診の対象を拡大することを要望する。

なお、妊娠中の歯周病予防で低出生体重児のリスクを下げることができると考えられるが、妊婦における健診は地方単独事業で行われており、都道府県あるいは市町村により取り組みの格差が見られる。健康増進事業の対象に妊婦を加えていただきたい。

C) 保健所のグローバル化対応能力強化

【健康・生活衛生局健康課地域保健室】

保健所が活用可能な公的医療通訳制度の創設

日本の各地域で、ベトナム、ネパール、インドネシア、ミャンマーなどの技能実習生や日本語学校生が急増しており、言語が通じずコミュニケーションがとれないことによる保健衛生上の問題が顕在化している。地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）の調査によると、2016年時点でグローバル化に係る事例を経験した保健所は63.7%、分野では結核が83.5%と最多で、対応において課題と感じていることは「言語」が最多で87.8%に上り、同様に2023年の調査では、70.8%以上の保健所が外国人の精神保健事例対応を経験しており、対応において課題と感じていることは「言語」が最多で98.7%に上っている。言語が通じないことが結核の受診の遅れをもたらした可能性のある事例、コミュニケーションがとれないことで継続支援につながらなかった精神障害者などが報告されている。外国人の妊娠・出産・育児においても産後うつ、育児放棄、DVを未然に防ぎ、児の発達問題を早期に支援に繋げることが必要である。

これらの問題に適切に対応するためには、外国人に対してやさしい日本語の活用、行政文書やパンフレット等の多言語化、機器やアプリによる翻訳、遠隔の通訳、地域における対面の通訳などを組み合わせて対応する必要があるが、特に高い専門性が求められる保健医療分野においては、保健所が活用可能な公的医療通訳制度が必要である。医療通訳の人材育成、活用に際しての制度設計、外国人の受益者に負担を求めない財政措置について検討し、体制整備を進めていただきたい。

D) 保健所業務のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

(1) 保健所で扱う住民個人についての記録・書類の電子化

【健康・生活衛生局健康課地域保健室】

新型コロナウイルス感染症対応業務のなかで、保健所業務のデジタル化の遅れが改めて認識された。保健所における精神保健福祉、結核感染症、難病等の公費負担制度にかかる申請書類や相談訪問記録などは、現在、業務ごとに多様な紙様式により申請・記録・照会・参照・保存等の事務処理を業務間で共通化することなく行っている。電子化した共通プラットフォームを開発して利用することによって、膨大な紙書類管理業務を削減し事務処理を共通化、平易化し、保健所で扱う住民個人についての記録・書類の電子化を進め、かつ、電子申請の推進によってシステム入力業務の軽減と住民への利便性向上を図るなど、DX化の具体的な検討をお願いしたい。また、クラウドによる保存などで災害時などでの記録の損失リスクも軽減することができるため、これらのシステムの運用についても検討をお願いしたい。

<要望 I-A)-(8)、I-B)-(3)も参照>

(2) 特定医療費(指定難病)支給認定事務の省力化

【大臣官房審議官／健康・生活衛生局難病対策課】

臨床調査個人票の取扱いに関して、令和6年4月開始予定の次期データベースにおいては、データの登録業務に関する関係者の負担を軽減するため、保健所を含む地方自治体や指定医の負担軽減機能を搭載したオンライン化を適切に実施するほか、申請者や地方自治体の負担軽減を図るため、住民票や課税状況把握などの添付書類をマイナンバーカード利用により簡便に情報取得できる仕組みや、自己負担上限額等の認定業務をプログラム化するなど、支給認定事務を省略化するシステムを構築していただきたい。

Ⅲ. 人材確保・育成

A) 保健所医師の確保

【大臣官房審議官、厚生科学課／健康・生活衛生局健康課地域保健室】

新型コロナウイルス感染症をはじめとする健康危機管理対応において、最前線で昼夜を問わず従事する公衆衛生医師の重要性は、国民に認識されてきたところである。しかし、現状では医師が所長のみの保健所が多く、さらには長期にわたり全国の1割を超える保健所長が複数保健所を兼務するなど、保健所医師の不足は深刻である。例えば、新型コロナウイルス感染症対応では、連続した土日勤務や超過勤務が常態化するなど、過酷な勤務環境であった。

当会では、長年にわたり、兼務保健所の解消、勤務環境の改善、各保健所への医師複数配置などについて、各自治体と協議しながら取り組んできた。また、最近では公衆衛生医に興味を持つ医師と自治体の間を取り持つ取組み等を行っているが、より多くの自治体が参加するために、国が主催して行っていただきたい。

さらに今後は、国において、保健所医師の計画的な人材確保および人材育成に向けた対応を行うとともに、保健所における医師複数配置のための具体的な方針を作成していただきたい。

B) 公衆衛生医師の確保と充実にに向けた医師臨床研修制度と社会医学系専門医制度の活用

【大臣官房審議官、厚生科学課／健康・生活衛生局健康課地域保健室】

平成16年度に始まった医師臨床研修制度は、当初「地域保健・医療」が必修科目で保健所研修を経験する医師も多く、保健所医師や保健所業務を知る機会があったが、その後必修科目に含まれなくなったことにより、保健所で研修する研修医が少なくなり、保健所医師を知る機会が減った。

その後、平成29年4月から社会医学系専門医制度が始まり、現在、合計で指導医2,527名、専門医465名、専攻医403名(2023年12月7日時点)と登録者が増加し、公衆衛生医師の資質の獲得、さらには専門性の維持・向上に大きく貢献している。

そのため、国立保健医療科学院、国立感染症研究所や国立国際医療研究センター等の国立研究・教育機関が主催する保健所医師向けの研修を、社会医学系専門医の認定講習会に位置づけるとともに、研修の機会を増やしていただきたい。また、第一線で大規模健康危機事案などに対応している保健所医師が、講習会などに参加しやすくなるよう、ハイブリッドまたはオンラインでの研修機会の確保をお願いしたい。

さらに、卒後臨床研修プログラムの中で保健所研修を組み入れるように関係機関へ働きかけ、保健所医師の業務を理解する機会を増やすなど、医師臨床研修制度と社会医学系専門医制度の有機的な連携を図っていただきたい。

C) 保健所職員の確保

【大臣官房審議官、厚生科学課／健康・生活衛生局健康課地域保健室】

地域保健の充実強化のために、人材の確保は重要である。医師や保健師は恒常的に不足しているが、そのほかにも地域での喫緊の課題の解決には、歯科医師や獣医師、薬剤師、看護師、精神保健福祉士、歯科衛生士などの配置が求められる。

乳幼児期から高齢期（フレイル対策）まで口腔保健、歯科保健に関する企画・調整や指導を行うために、歯科医師又は歯科衛生士の配置が不可欠である。精神保健福祉士は、これからの精神の地域包括ケアシステムを構築する上で重要な役割がある。獣医師（公衆衛生獣医師）には、食品衛生や生活環境衛生分野はもちろん、人畜共通感染症や新興感染症対応でも果たす役割は大きい。

このような状況を踏まえ、総務省より都道府県に対して保健所の恒常的な人員体制の強化として、令和5年度までの2年間で約900人の保健師の増員、さらに令和5年度には保健師約450名に加え、保健所及び地方衛生研究所の職員それぞれ約150名についても措置財政支援がなされている。

しかしながら、正規職員の増員には至っていないことから、歯科医師、獣医師、薬剤師、保健師、看護師、臨床検査技師、精神保健福祉士、歯科衛生士等の保健医療福祉専門職と事務員の増員につながるよう、引き続き、都道府県等に対して必要な調査やご指導をお願いしたい。

D) 保健所職員の育成

【大臣官房審議官、厚生科学課／健康・生活衛生局健康課地域保健室】

保健所医療系技術系職員（保健師、放射線技師及び臨床検査技師等）を対象とした研修を国立保健医療科学院等においてさらに充実していただきたい。

新型コロナウイルスのまん延期は、積極的疫学調査等の業務量が膨大となり、保健師を主体とした保健所職員に多大な負荷が生じた。保健所での対応能力を向上するためにも、各年齢層に応じた経験に即した研修やキャリアデザインにつながるような研修の充実と強化が必要である。

さらに、このような国立保健医療科学院や国立感染症研究所などが実施する長期研修に、自治体から医師や保健師が参加できるよう、自治体に働きかけるとともに、財政的な支援をお願いしたい。

<要望 I -C)も参照>

令和5年度 全国保健所長会研修会 プログラム

「地域の健康危機管理のリーダーとなる人材育成」

日 時:令和 6 年 1 月 22 日(月)10 時 45 分開始

場 所:銀座ブロッサム 中央会館

時間	内容・講師(敬称略)
10:45～ 10:50	開会・オリエンテーション 総合司会 全国保健所長会 研修担当常務理事 小倉憲一
10:50～11:00	開会あいさつ 全国保健所長会 会長 内田勝彦 厚生労働省 健康・生活衛生局長 大坪寛子
11:00～12:00	全国保健所長会 社会医学系専門医協会 指導医講習会 [座長]全国保健所長会公衆衛生医師の確保と育成委員会 委員長 山本長史 [講師]全国保健所長会公衆衛生医師の確保と育成委員会 副委員長 横山勝教
	昼休憩
13:00～ 16:05	テーマ:地域の健康危機管理のリーダーに必要なこととは？ [座長]全国保健所長会 副会長 白井千香 研修担当副常務理事 石原美千代 研修担当理事 鉄 治 ● イントロダクション (座長) ● 独立行政法人国立病院機構災害医療センター病院長 大友康裕先生 ● 国立保健医療科学院健康危機管理研究部上席主任研究官 奥田博子先生 ● 京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授 畑山満則先生 ● 自衛隊札幌病院救急科部長 永田高志先生 総合討論
16:05～16:10	閉会あいさつ 全国保健所長会 副会長 清古愛弓

*研修会の内容、講師、時間は変更することがあります。

*全国保健所長会研修会参加で社会医学系専門医協会の選択項目の研修会としてK-3単位を発行します。

*指導医講習会受講で社会医学系専門医協会の必須項目の指導医講習会としてK-1単位を発行します。

令和5年度 保健所連携推進会議 日程一覧

ブロック	令和5年度		
	全国保健所長会 保健所連携推進会議		企画担当者
	期 日	場 所	
北海道	8月29日(火) 10:00-15:50	TKP札幌赤レンガ前(札幌市) ※ハイブリッド開催	高垣 正計(北海道稚内保健所)
東北	9月15日(金) 13:00-16:30	TKPガーデンシティ仙台(宮城県仙台市) ※ハイブリッド開催	西條 尚男(宮城県塩釜保健所)
関東甲信越静	7月7日(金) 12:40-16:30	ベルクラシック甲府(山梨県甲府市) ※ハイブリッド開催	岩佐 敏(山梨県峡南保健所)
東京	令和6年 1月18日(木) 13:00-17:15	AP東京八重洲 X会議室	阿部 敦子(品川区保健所) 田口 健(東京都島しょ保健所)
東海北陸	7月28日(金) 12:00-17:00	福井織協ビル ホールB(10階)(福井県福井市) ※ハイブリッド開催	久住 健一(福井県丹南保健所)
近畿	12月22日(金) 11:00-16:00	大阪市中央公会堂 ※集合開催	中山 浩二(大阪市保健所)
中四国	11月17日(金) 12:00-17:30	高知ラ・ヴィータ ホール(8階) (高知県高知市)	福永 一郎(高知県中央西福祉保健所)
九州	9月7日(木) 11:00-16:10	キテン 8階コンベンションホール 中会議室 (宮崎県宮崎市)※ハイブリッド開催	瀧口 俊一(宮崎県中央保健所)

令和5年度 収入支出決算(案)(前年度決算比較)

令和6年4月1日

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位:円

科 目	令和4年度決算額	令和5年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,020,000	7,020,000	0	@15,000×468
諸 収 入	65,062	1,316,050	1,250,988	
受 取 利 息 等	62	50	-12	利息(8/21¥25,2/19¥25)、 R4:午後からハイブリット(研究事業報告、会員 協議開催)/R5@6,000円×208
総 会 負 担 金	0	1,248,000	1,248,000	
受 講 料 等	65,000	68,000	3,000	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	4,685,501	3,738,414	-947,087	
計	11,770,563	12,074,464	303,901	
[支出の部]				
事 業 費	1,077,942	939,007	-138,935	
研 修 会 費	400,754	420,048	19,294	
調 査 研 究 費	118,795	78,035	-40,760	委員会調査費等
資 料 作 成 費	99,770	40,810	-58,960	要望書等
情 報 管 理 費	389,983	327,250	-62,733	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	68,640	72,864	4,224	メーリングリスト
旅 費	0	0	0	看護協会総会出席旅費等
総 会 費	1,244,039	394,094	-849,945	
会 場 費	1,198,423	313,560	-884,863	会場借上げ費(委託代)
総 会 会 議 費	0	0	0	出席者名簿、事業報告、総会資料、会員協議、 厚労省資料等
印 刷 費	0	0	0	
通 信 費	1,560	17,954	16,394	宅急便、切手代
消 耗 品 費	14,290	46,500	32,210	お茶、垂れ幕等
議 事 録 作 成 費	0	0	0	
旅 費	28,336	16,080	-12,256	講師・事務局旅費
雑 費	1,430	0	-1,430	振込手数料、振替手数料
表 彰 費	314,063	350,627	36,564	
会 場 費	0	23,470	23,470	
記 念 品 費	200,200	204,050	3,850	
記 念 写 真 費	0	28,644	28,644	
印 刷 費	44,242	44,924	682	会長表彰状、推戴状、受賞者名簿
通 信 費	43,990	24,140	-19,850	記念品発送代等
消 耗 品 費	24,751	25,399	648	丸筒、記念品送付段ボール代
雑 費	880	0	-880	振替手数料
会 議 費	614,430	2,332	-612,098	
理 事 会 費	614,430	0	-614,430	
委 員 会 費	0	2,332	2,332	
地域ブロック・部会活動費	487,000	487,000	0	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	294,675	150,501	-144,174	
使 用 料	0	0	0	会議室使用料
通 信 費	208,171	131,621	-76,550	郵便料・電話料
消 耗 品 費	38,005	0	-38,005	封筒等
雑 費	48,499	18,880	-29,619	慶弔費、名刺等
予 備 費	0	400,000	400,000	R6総会会場代前金分
繰 出 金	500,000	500,000	0	周年事業積立金
支 出 合 計	8,032,149	6,723,561	-1,308,588	
次 年 度 繰 越 金	3,738,414	5,350,903	1,612,489	

令和5年度 収入支出決算(案)(予算比較)

令和6年4月1日

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位:円

科 目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,050,000	7,020,000	-30,000	@15,000×468
諸 収 入	11,000	1,316,050	1,305,050	
受 取 利 息 等	1,000	50	-950	利息(8/21¥25,2/19¥25)、 R4:午後からハイブリット(研究事業報告、会員 協議開催)/R5@6,000円×208
総 会 負 担 金	0	1,248,000	1,248,000	
受 講 料 等	10,000	68,000	58,000	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	3,558,714	3,738,414	179,700	
計	10,619,714	12,074,464	1,454,750	
[支出の部]				
事 業 費	1,768,000	939,007	-828,993	
研 修 会 費	400,000	420,048	20,048	
調 査 研 究 費	400,000	78,035	-321,965	委員会調査費等
資 料 作 成 費	500,000	40,810	-459,190	要望書等
情 報 管 理 費	350,000	327,250	-22,750	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	68,000	72,864	4,864	メーリングリスト
旅 費	50,000	0	-50,000	看護協会総会出席旅費等
総 会 費	500,000	394,094	-105,906	
会 場 費	0	313,560	313,560	会場借上げ費(委託代)
総 会 会 議 費	0	0	0	出席者名簿、事業報告、総会資料、会員協議、 厚労省資料等
印 刷 費	300,000	0	-300,000	
通 信 費	50,000	17,954	-32,046	宅急便、切手代
消 耗 品 費	100,000	46,500	-53,500	お茶、垂れ幕等
議 事 録 作 成 費	0	0	0	
旅 費	0	16,080	16,080	講師・事務局旅費
雑 費	50,000	0	-50,000	振込手数料、振替手数料
表 彰 費	625,000	350,627	-274,373	
会 場 費	100,000	23,470	-76,530	
記 念 品 費	220,000	204,050	-15,950	
記 念 写 真 費	82,500	28,644	-53,856	
印 刷 費	50,000	44,924	-5,076	会長表彰状、推戴状、受賞者名簿
通 信 費	70,000	24,140	-45,860	記念品発送代等
消 耗 品 費	80,000	25,399	-54,601	丸筒、記念品送付段ボール代
雑 費	22,500	0	-22,500	振替手数料
会 議 費	40,000	2,332	-37,668	
理 事 会 費	30,000	0	-30,000	
委 員 会 費	10,000	2,332	-7,668	
地域ブロック・部会活動費	488,000	487,000	-1,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	150,501	-169,499	
使 用 料	10,000	0	-10,000	会議室使用料
通 信 費	250,000	131,621	-118,379	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	0	-30,000	封筒等
雑 費	30,000	18,880	-11,120	慶弔費、名刺等
予 備 費	2,878,714	400,000	-2,478,714	R6総会会場代前金分
繰 出 金	500,000	500,000	0	周年事業積立金
支 出 合 計	10,619,714	6,723,561	-3,896,153	
次 年 度 繰 越 金	0	5,350,903	5,350,903	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位:円

科 目	令和5年度当初予算額	令和5年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	1,332,305	1,332,317	12	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	12	-988	利息
計	1,333,305	1,332,329	-976	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	1,333,305	1,332,329	-976	
計	1,333,305	1,332,329	-976	

2. 特別会計の部
周年事業積立金

単位:円

科 目	令和5年度当初予算額	令和5年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	2,000,019	2,000,033	14	
繰入金	500,000	500,000	0	
諸収入	10	20	10	利息
計	2,500,029	2,500,053	24	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	2,500,029	2,500,053	24	
計	2,500,029	2,500,053	24	

財産目録(案)

令和6年4月1日

単位:円

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1.流動資産		
預 金		
(一般会計)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	5,350,903
(運用資金積立金)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	1,332,329
(周年事業積立金)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	2,500,053
流動資産合計		
資産合計		9,183,285
II 負債の部		
流動負債		
未払い金		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
正味財産	5,350,903	
運用資金積立金	1,332,329	
周年事業積立金	2,500,053	
正味財産合計	9,183,285	
負債および正味財産合計	9,183,285	

令和5年度事業報告及び収入支出決算の
監査報告書

令和5年度における全国保健所長会の事業について事業報告をもとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを確認したので報告します。

令和6年 4月 16日

監 事

山梨県峡南保健所長
岩 佐 敏



監 事

川口市保健所長
岡 本 浩 二



監 事

中央区保健所長
渡 瀬 博 俊



令和6年度補正予算(案)

1. 一般会計の部

単位:円

科 目	令和6年度予算額	補正予算額	令和6年度補正後 予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,020,000	0	7,020,000	15,000×468=7,020,000(468→468)
諸 収 入	1,231,000	0	1,231,000	
受取利息等	1,000	0	1,000	
総会負担金	1,200,000	0	1,200,000	負担金6,000×200
受講料等	30,000	0	30,000	社会医学系専門医協会(30名)
繰 入 金	0	0	0	
前年度繰越金	3,738,414	1,612,489	5,350,903	決算額を反映
計	11,989,414	1,612,489	13,601,903	
[支出の部]				
事 業 費	1,324,000	250,000	1,574,000	
研 修 会 費	400,000	0	400,000	
調 査 究 費	200,000	0	200,000	委員会調査費等
資 料 作 成 費	200,000	0	200,000	要望書等
情 報 管 理 費	400,000	0	400,000	ホームページ管理費、フォームメール代
メーリングリスト関係費	74,000	0	74,000	メーリングリスト代
旅 費	50,000	250,000	300,000	会長、副会長等旅費
総 会 費	1,850,000	0	1,850,000	
会 場 費	1,000,000	0	1,000,000	R6会場予約金40万円支出済み(R5.9.12)
総 会 議 費	100,000	0	100,000	
印 刷 費	300,000	0	300,000	
通 信 費	50,000	0	50,000	
消 耗 品 費	100,000	0	100,000	
議 事 録 作 成 費	100,000	0	100,000	
旅 費	100,000	0	100,000	外部講師、事務局旅費
雑 費	100,000	0	100,000	
表 彰 費	600,000	0	600,000	
会 場 費	100,000	0	100,000	
記 念 品 費	220,000	0	220,000	
記 念 写 真 費	82,500	0	82,500	
印 刷 費	50,000	0	50,000	会長表彰状、推戴状、受賞者名簿
通 信 費	45,000	0	45,000	記念品郵送代
消 耗 品 費	80,000	0	80,000	
雑 費	22,500	0	22,500	
会 議 費	700,000	0	700,000	
理 事 会 費	400,000	0	400,000	
委 員 会 費	300,000	0	300,000	3委員会実地開催のため
地域ブロック・部会活動費	487,000	0	487,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	350,000	3,850,000	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	0	320,000	
使 用 料	10,000	0	10,000	会議室使用料
通 信 費	250,000	0	250,000	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	0	30,000	封筒等
雑 費	30,000	0	30,000	慶弔費、名刺等
予 備 費	2,708,414	1,012,489	3,720,903	
繰 出 金	500,000	0	500,000	周年事業積立金
計	11,989,414	1,612,489	13,601,903	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位:円

科目	令和6年度当初予算額	補正予算額	令和6年度補正後予算額	備考
[収入の部]				
繰越金	1,333,305	0	1,333,305	
繰入金	0	0	0	
諸収入	10	2	12	利息等
計	1,333,315	2	1,333,317	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	1,333,315	2	1,333,317	
計	1,333,315	2	1,333,317	

2. 特別会計の部
周年事業積立金

単位:円

科目	令和6年度当初予算額	補正予算額	令和6度補正後予算額	備考
[収入の部]				
繰越金	2,500,049	0	2,500,049	
繰入金	500,000	0	500,000	
諸収入	10	10	20	利息等
計	3,000,059	10	3,000,069	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	3,000,059	10	3,000,069	
計	3,000,059	10	3,000,069	

令和7年度 事業計画(案)

1 会議の開催

- (1) 総会 第82回全国保健所長会総会を開催する。

日時:令和7年10月28日(火)

会場:ホテルグランヒルズ 静岡静岡県静岡市駿河区南町18-1

負担金:6,000円、意見交換会費:7,500円(予定)

- (2) 理事会 年3回開催する。

2 保健所長会研修会の開催

3 委員会活動

4 地域ブロック活動

各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。

5 部会活動

各部会において会議の開催、調査研究を実施する。

6 調査研究

保健所長会として必要な調査研究を実施する。

7 要望活動

保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。

8 表彰

保健所事業功労者の表彰を行う。

9 その他

- (1)全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供
- (2)全国保健所長会活動等のニュースの掲載(公衆衛生情報)
- (3)関係団体との連絡調整
- (4)全国保健所長会80周年記念誌
- (5)その他本会の目的を達成するために必要な事項

令和7年度収入支出予算(案)

第3号議案

1. 一般会計の部

単位:円

科 目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減	備 考
[収入の部]				
会 費	6,930,000	7,020,000	-90,000	会員数6減のため 15,000×462=6,930,000
諸 収 入	1,231,000	1,231,000	0	
受 取 利 息 等	1,000	1,000	0	
総 会 負 担 金	1,200,000	1,200,000	0	6,000×200=1,200,000
受 講 料 等	30,000	30,000	0	1,000×30=30,000
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	5,350,903	3,738,414	1,612,489	
計	13,511,903	11,989,414	1,522,489	
[支出の部]				
事 業 費	1,574,000	1,324,000	250,000	
研 修 会 費	400,000	400,000	0	
調 査 研 究 費	200,000	200,000	0	委員会調査費等
資 料 作 成 費	200,000	200,000	0	要望書等
情 報 管 理 費	400,000	400,000	0	ラ
メーリングリスト関係費	74,000	74,000	0	
旅 費	300,000	50,000	250,000	会長、副会長等旅費
総 会 費	1,850,000	1,850,000	0	
会 場 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上げ費等
総 会 会 議 費	500,000	100,000	400,000	会議運営費
印 刷 費	0	300,000	-300,000	
通 信 費	50,000	50,000	0	
消 耗 品 費	100,000	100,000	0	
議 事 録 作 成 費	0	100,000	-100,000	
旅 費	100,000	100,000	0	事務局旅費
雑 費	100,000	100,000	0	
表 彰 費	600,000	600,000	0	
会 場 費	100,000	100,000	0	
記 念 品 費	220,000	220,000	0	
記 念 写 真 費	82,500	82,500	0	
印 刷 費	50,000	50,000	0	
通 信 費	45,000	45,000	0	
消 耗 品 費	80,000	80,000	0	
雑 費	22,500	22,500	0	
会 議 費	700,000	700,000	0	
理 事 会 費	400,000	400,000	0	公共施設を利用するため
委 員 会 費	300,000	300,000	0	100,000×3
地域ブロック・部会活動費	485,000	487,000	-2,000	福岡市7保健所→1保健所
業 務 委 託 費	3,850,000	3,500,000	350,000	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	320,000	0	
使 用 料	10,000	10,000	0	会議室使用料
通 信 費	250,000	250,000	0	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	30,000	0	封筒等
雑 費	30,000	30,000	0	慶弔費、名刺等
予 備 費	3,632,903	2,708,414	924,489	
繰 り 出 し 金	500,000	500,000	0	周年事業積立金
計	13,511,903	11,989,414	1,522,489	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位:円

科目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減	備考
[収入の部]				
繰越金	1,333,315	1,333,305	10	
繰入金	0	0	0	
諸収入	10	10	0	利息等
計	1,333,325	1,333,315	10	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	1,333,325	1,333,315	10	
計	1,333,325	1,333,315	10	

2. 特別会計の部
周年事業積立金

単位:円

科目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減	備考
[収入の部]				
繰越金	3,000,059	2,500,049	500,010	
繰入金	500,000	500,000	0	
諸収入	10	10	0	利息等
計	3,500,069	3,000,059	500,010	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	3,500,069	3,000,059	500,010	
計	3,500,069	3,000,059	500,010	

令和6年度 名誉会員の推戴

※推薦書提出順

1

氏名	内田 勝彦(うちだ かつひこ)
[全国保健所長会代表者:通算歴]	9年 平成21年度～平成23年度(3年) 平成27年度～令和 2年度(6年)
[全国保健所長会役員(理事):通算歴]	9年 【会長】 令和 2年度～令和 5年度(4年) 【学術担当常務理事】 平成27年度～平成29年度(3年) 【副会長】 平成30年度～令和 元年度(2年)
[全国保健所長会委員等:通算歴]	全国保健所長会からの推薦により就任した国等の検討会等メンバー等 HTLV-1対策推進協議会、旧優生保護法一時金審査会 等
[推薦都道府県所長会]	大分県保健所長会

2

氏名	岩間 真人(いわま まさと)
[全国保健所長会代表者:通算歴]	17年 2006～2007年度 代議員 2009～2023年度 代議員・代表
[全国保健所長会役員(理事):通算歴]	1年 2013年度 総務担当常務理事
[全国保健所長会委員等:通算歴]	なし
[推薦都道府県所長会]	静岡県保健所長会

第 8 1 回全国保健所長会総会 会員出席名簿

保健所名	名前
北海道江別保健所	山本 長史
北海道千歳保健所	(兼務)山本 長史
北海道倶知安保健所	築島 恵理
北海道岩内保健所	(兼務)築島 恵理
北海道室蘭保健所	竹内 徳男
北海道苫小牧保健所	儀同 咲千江
北海道上川保健所	廣島 孝
北海道名寄保健所	斎藤 泰一
北海道富良野保健所	(兼務)廣島 孝
北海道稚内保健所	高垣 正計
北海道帯広保健所	森 昭久
北海道釧路保健所	石井 安彦
北海道根室保健所	伊東 則彦
北海道中標津保健所	(兼務)伊東 則彦
札幌市保健所	山口 亮
旭川市保健所	鈴木 直己
青森県東地方保健所	(兼務)立花 直樹
青森県弘前保健所	齋藤 和子
青森県三戸地方保健所	立花 直樹
青森県上十三保健所	鈴木 豊
青森県むつ保健所	(兼務)齋藤 和子
青森市保健所	野村 由美子
岩手県県央保健所	仲本 光一
岩手県一関保健所	木村 博史
岩手県宮古保健所	杉江 琢美
盛岡市保健所	星 進悦
宮城県塩釜保健所	鈴木 陽
仙台市保健所	荒井 由美子
仙台市保健所	(代理)綾部 正行
秋田県大館保健所	相澤 寛
秋田県北秋田保健所	(兼務)相澤 寛
秋田県秋田中央保健所	齊藤 裕輔
秋田県由利本荘保健所	小椋 真吾
秋田県大仙保健所	豊島 優人

保健所名	名前
秋田市保健所	伊藤 善信
山形県最上保健所	山田 敬子
山形県置賜保健所	鈴木 恵美子
福島県県中保健所	堀切 将
福島県県南保健所	伊藤 理
福島県相双保健所	安達 優真
いわき市保健所	新家 利一
新潟県十日町保健所	山崎 理
新潟県柏崎保健所	堀井 淳一
新潟県上越保健所	(兼務)山崎 理
新潟県佐渡保健所	(兼務)堀井 淳一
新潟市保健所	山崎 哲
茨城県ひたちなか保健所	金本 真也
茨城県潮来保健所	緒方 剛
茨城県竜ヶ崎保健所	石田 久美子
茨城県土浦保健所	入江 ふじこ
茨城県古河保健所	大谷 幹伸
水戸市保健所	土井 幹雄
栃木県県西保健所	塚田 三夫
栃木県県南保健所	中村 剛史
宇都宮市保健所	中村 好一
群馬県藤岡保健所	(兼務)矢沢 和人
群馬県太田保健所	矢沢 和人
高崎市保健所	後藤 裕一郎
埼玉県南部保健所	川南 勝彦
埼玉県鴻巣保健所	山川 英夫
さいたま市保健所	桑島 昭文
川越市保健所	丸山 浩
川口市保健所	岡本 浩二
千葉県松戸保健所	竹内 公一
千葉県印旛保健所	久保 秀一
千葉県市原保健所	(兼務)久保 秀一
千葉市保健所	山口 淳一
船橋市保健所	筒井 勝
神奈川県平塚保健所	大久保 久美子

保健所名	名前
横浜市保健所	修理 淳
川崎市保健所	田崎 薫
川崎市保健所	(代理)林 露子
藤沢市保健所	阿南 弥生子
茅ヶ崎市保健所	濱 卓至
山梨県中北保健所	津金 永二
山梨県峡東保健所	櫻井 希彦
山梨県峡南保健所	岩佐 敏
山梨県富士・東部保健所	中根 貴弥
甲府市保健所	小島 令嗣
長野県佐久保健所	小林 良清
長野県伊那保健所	須藤 恭弘
長野市保健所	宮島 有果
松本市保健所	小松 仁
静岡県西部保健所	木村 雅芳
東京都西多摩保健所	渡部 裕之
八王子市保健所	鷹箸 右子
町田市保健所	河合 江美
千代田区千代田保健所	高木 明子
新宿区保健所	石原 美千代
文京区文京保健所	矢内 真理子
品川区保健所	阿部 敦子
大田区保健所	伊津野 孝
世田谷区世田谷保健所	向山 晴子
渋谷区保健所	増田 和貴
中野区保健所	水口 千寿
豊島区池袋保健所	寺西 新
北区保健所	尾本 光祥
葛飾区保健所	清古 愛弓
江戸川区江戸川保健所	植原 昭治
富山県高岡厚生センター	松倉 知晴
富山県砺波厚生センター	長瀬 博文
富山市保健所	瀧波 賢治
石川県石川中央保健所	木曾 啓介
石川県能登中部保健所	坪田 誠

保健所名	名前
石川県能登北部保健所	後藤 善則
金沢市保健所	越田 理恵
福井県坂井保健所	高木 和貴
福井県奥越保健所	(兼務)高木 和貴
福井市保健所	佐藤 一博
岐阜県岐阜保健所	稲葉 静代
岐阜県飛騨保健所	氏平 高敏
岐阜市保健所	中村 こず枝
愛知県瀬戸保健所	澁谷 いづみ
愛知県津島保健所	近藤 良伸
愛知県西尾保健所	松本 一年
愛知県新城保健所	成田 智晴
名古屋市保健所	小嶋 雅代
豊田市保健所	竹内 清美
豊橋市保健所	撫井 賀代
岡崎市保健所	片岡 博喜
一宮市保健所	子安 春樹
一宮市保健所	(代理)竹内 典之
三重県桑名保健所	芝田 登美子
三重県津保健所	林 宣男
三重県尾鷲保健所	中村 公郎
三重県熊野保健所	(兼務)中村 公郎
四日市市保健所	高司 智史
滋賀県彦根保健所	平野 雅穂
大津市保健所	中村 由紀子
京都府山城北保健所	重見 博子
大阪府池田保健所	高林 弘の
大阪府藤井寺保健所	森脇 俊
大阪府岸和田保健所	宮園 将哉
大阪府泉佐野保健所	柴田 敏之
大阪市保健所	中山 浩二
堺市保健所	藤井 史敏
東大阪市保健所	松本 小百合
高槻市保健所	森定 一稔
豊中市保健所	松浪 桂

保健所名	名前
枚方市保健所	白井 千香
八尾市保健所	北村 明彦
寝屋川市保健所	田中 英夫
吹田市保健所	狭間 礼子
兵庫県芦屋保健所	仲西 博子
兵庫県伊丹保健所	須藤 章
兵庫県福崎保健所	柳川 拓三
兵庫県龍野保健所	圓尾 文子
兵庫県赤穂保健所	(兼務)圓尾 文子
兵庫県豊岡保健所	柳 尚夫
兵庫県洲本保健所	鷺見 宏
神戸市保健所	楠 信也
姫路市保健所	朝尾 直介
尼崎市保健所	濱田 昌範
明石市保健所	宮村 一雄
西宮市保健所	福田 典子
奈良県郡山保健所	水野 文子
奈良県中和保健所	山田 全啓
奈良市保健所	鈴木 滋生
和歌山県岩出保健所	池田 和功
和歌山県新宮保健所	和田 安彦
和歌山市保健所	笠松 美恵
鳥取県倉吉保健所	小倉 加恵子
鳥取県米子保健所	藤井 秀樹
鳥取市保健所	長井 大
島根県雲南保健所	柳樂 真佐実
島根県出雲保健所	村下 伯
岡山県備前保健所	岩瀬 敏秀
岡山県備中保健所	則安 俊昭
岡山市保健所	松岡 宏明
倉敷市保健所	吉岡 明彦
広島県西部保健所	河端 邦夫
広島県北部保健所	(兼務)河端 邦夫
広島市保健所	上田 久仁子
呉市保健所	内藤 雅夫

保健所名	名前
福山市保健所	田中 知徳
山口県岩国環境保健所	吉山 裕規
山口県山口環境保健所	高橋 幸広
山口県萩環境保健所	(兼務)高橋 幸広
徳島県美馬保健所	(兼務)大木元 繁
徳島県三好保健所	大木元 繁
香川県東讃保健所	三好 達也
香川県中讃保健所	横山 勝教
高松市保健所	藤川 愛
愛媛県中予保健所	廣瀬 浩美
松山市保健所	中村 清司
高知県須崎福祉保健所	福永 一郎
高知県幡多福祉保健所	谷口 亜裕子
高知市保健所	豊田 誠
福岡県筑紫保健所	中原 由美
福岡県宗像・遠賀保健所	唐木 敦子
北九州市保健所	古賀 佐代子
久留米市保健所	藤田 利枝
福岡市博多保健所	園田 紀子
佐賀県佐賀中部保健所	坂本 龍彦
佐賀県鳥栖保健所	(兼務)坂本 龍彦
佐賀県杵藤保健所	中里 栄介
長崎県西彼保健所	川上 総子
長崎県五島保健所	近藤 徹
長崎県上五島保健所	(兼務)近藤 徹
長崎市保健所	本村 克明
佐世保市保健所	井上 文夫
熊本県菊池保健所	稲田 知久
熊本県有明保健所	服部 希世子
熊本県山鹿保健所	(兼務)服部 希世子
熊本県阿蘇保健所	劔 陽子
熊本県八代保健所	緒方 敬子
熊本県水俣保健所	林田 由美
熊本市保健所	中村 恭子
大分県東部保健所	糸長 伸能

保健所名	名前
大分県中部保健所	藤内 修二
大分県豊肥保健所	(兼務)藤内 修二
大分市保健所	小野 未希
宮崎県中央保健所	瀧口 俊一
宮崎県都城保健所	坂元 昭裕
宮崎県小林保健所	和田 陽一
宮崎県日向保健所	豊嶋 典世
宮崎県延岡保健所	西田 敏秀
宮崎県高千穂保健所	(兼務)西田 敏秀
宮崎市保健所	副島 京子
鹿児島県加世田保健所	四元 俊彦
鹿児島県指宿保健所	(兼務)四元 俊彦
鹿児島県西之表保健所	亀之園 明
鹿児島県屋久島保健所	(兼務)亀之園 明
鹿児島市保健所	新小田 雄一
沖縄県南部保健所	森近 省吾
那覇市保健所	仲宗根 正

合計223名 10月15日までの出欠回答まとめによる